

SETUP GUIDE

xSync

- MasterSync
- MasterSync OfficeAddin
- TabletSync for iOS
- TabletSync for Android
- TabletSync for Windows
- TabletSync for Mac
- TabletSync OfficeAddin

インストール手順書

WEB公開される[サポート]には本製品のマニュアル、更新プログラム、設置手順書、電子黒板システムの注意事項が掲載されています。

最新の手順書が掲載されている場合は、必ず該当の手順書に沿って作業を実施してください。また、更新プログラムが掲載されている場合、該当するプログラムをダウンロード後、付属する適用手順書に沿って作業を実施してください。

【サポート】

<http://xsync.vcube.com/support>

2018年 01月 04日

株式会社バイキューブ

PSCE-X035-O

■ 本手順書について

■ 図記号の意味

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています（下記は絵表示の一例です。）



気をつけていただきたい 「注意」 内容です。



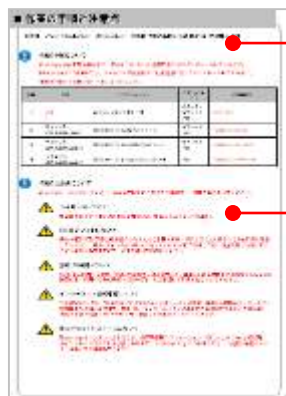
してはいけない 「禁止」 内容です。



必ず実行していただきたい 「指示」 内容です。

■ 本手順書の読み進め方について

- ！ 本手順書にて表記されているクリックとはマウス操作の左クリックを指します。
- ！ xSyncを設置する際は本手順書に記載されている「作業の手順と注意点」を必ずご確認ください。



作業の手順が記載されています。記載されている手順に沿って作業を進めてください。

手順の詳細は「手順書項目」に記載されている該当項目を参照してください。

作業の注意が記載されています。作業前に必ずご確認ください。

- ！ 各項目のはじめに記載されている【対象ライセンス】は、色が付いているライセンスが対象、グレイアウトしているライセンスは、対象外という形になります。

【対象ライセンス】



ライセンス対象（ご利用できます）

ライセンス対象外（ご利用できません）

- ！ 作業時に困ったことがあった場合は、手順書に掲載されている「（参考）困ったときに」をご確認ください。

ご注意

- （１） 本書の内容の一部または全部を、無断で他に転載することは禁止されています。
- （２） 本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- （３） 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

■ 本手順書について

■ ライセンスについて



MasterSyncのライセンスは以下の種類があります。

ライセンスはMasterSyncをインストールして、初回起動時に入力が必要となります。
※ライセンス入力の詳細は「MasterSync」項目の「3.MasterSyncのライセンス登録」を参照してください。

ライセンスによってMasterSyncと接続可能なTabletSyncが異なります。
※接続可能…○ / 接続不可…×

ライセンス名称	Office	Windows	Mac	iOS	Android
Pro for Office	○	○	○	○	○
Pro	×	○	○	○	○
Tablet	×	×	×	○	○
Office Limited	○	×	×	×	×

■ 動作環境について



MasterSync、TabletSyncの動作環境は以下となります。

■ MasterSync対応環境

オペレーティングシステム	Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 ※1,2,3 Microsoft® Windows® 8.1 Pro ※1,2,3 Microsoft® Windows® 10 ※1,2,3
CPU	推奨：Intel® Core i3-2330M 2.20GHz ※4,6,7 Intel® Core™2Duo プロセッサ1.86 GHz 以上 ※4,6
メモリー	推奨：4GB ※5,6,7 1 GB（推奨2GB）以上 ※5,6

■ TabletSync対応環境（OS）

学習者用端末（iPad）	iPad 2以降（iOS 6.0以降）、iPad mini以降（iOS 6.0以降） ※8 ※最新機能をご利用される場合、OSのバージョンを最新にしてください。
学習者用端末（Android端末）	Android® 4.0以降 ※9
学習者用端末（Windows端末）	Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 ※1,2,3 Microsoft® Windows® 8.1 Pro ※1,2,3 Microsoft® Windows® 10 ※1,2,3 「Windows エクスプレス インデックス」の値が「3」以上の環境でご利用いただけます。 ※解像度はXGAからFullHDを推奨としています。
学習者用端末（Mac端末）	OS X 10.9 / 10.10 / 10.11 ※10

■ MasterSyncOfficeAddin / TabletSyncOfficeAddin 対応環境

Microsoft Office	Microsoft® Excel 2013 / Microsoft® Word 2013 / Microsoft® PowerPoint 2013 Microsoft® One Note 2013（32bit版のみ） ※1 Microsoft® Excel 2016 / Microsoft® Word 2016 / Microsoft® PowerPoint 2016 Microsoft® One Note 2016（32bit版のみ） ※1
------------------	--

- ※1 Microsoft、Windows、Excel、Word、PowerPoint、One Note は米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ※2 記載以外のエディション、サービスパックには非対応です。
- ※3 OSのアップデート環境には対応していません。
- ※4 Intel、Pentium、Core2Duo は米国およびその他の国における Intel Corporationまたはその子会社の登録商標または商標です。
- ※5 メインメモリーをビデオメモリー（VRAM）と共用でお使いの環境では、増設が必要な場合もあります。
- ※6 併用するアプリケーションやウィルス対策ソフト、ご使用の機能の設定によっては、増設が必要な場合もあります。
- ※7 フルHD解像度でご利用の場合の推奨値となります。
- ※8 iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ※9 Android®はGoogle Inc. の商標または登録商標です。
- ※10 Mac OSは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。
- ※その他の社名、製品名などは、一般に各社の表示、登録商標または商標です。

- 作業の手順と注意点 4
- MasterSync 5
- TabletSync for iOS 12
- TabletSync for Android 13
- TabletSync for Windows 14
- TabletSync for Mac 21
- (参考) アンインストール 23
- (参考) .NET framework 3.5 のインストールについて 28
- (参考) ScanSnap 29
- (参考) Active Directory環境で利用できる機能 30
- (参考) TabletSync端末をクローニングする際の注意事項 32
- (参考) TabletSync for iOS端末のWEB設定の一括制御と設定ロック 33
- (参考) TabletSync for iOS端末へのi-FILTER適用手順 35
- (参考) 困ったときに 36

■ 作業の手順と注意点

本頁は、xSync（MasterSync、各TabletSync）の設置作業の手順と注意点について説明します。



作業の手順について

電子黒板アプリケーション（ペン描画、比較機能など）と併用してご利用される場合、CB-Link SV（別媒体のディスク）のインストールを完了させてから、本作業を実施してください。

MasterSyncは必ず電子黒板用PC（またはTabletSyncと連携するPC）にインストールしてください。

各TabletSyncにつきましては、ライセンスや設置時のご利用環境に応じてインストールしてください。

作業の手順も下記表に従っておこなってください。

順番	作業	アプリケーション	対象ライセンス	手順書項目
-	ご利用環境に応じて	CB-Link SV	CB-Link SV ご購入の ライセンスに準ずる	（別紙） 設置手順書インストール編
1	必須	MasterSync	Tablet Pro Pro for Office Office Limited	MasterSync
2	ライセンス ご利用環境に応じて	MasterSync OfficeAddin	Pro for Office Office Limited	MasterSync
3	ライセンス ご利用環境に応じて	TabletSync for iOS	Tablet Pro Pro for Office	TabletSync for iOS
4	ライセンス ご利用環境に応じて	TabletSync for Android	Tablet Pro Pro for Office	TabletSync for Android
5	ライセンス ご利用環境に応じて	TabletSync for Windows	Pro Pro for Office	TabletSync for Windows
6	ライセンス ご利用環境に応じて	TabletSync OfficeAddinn	Pro for Office Office Limited	TabletSync for Windows
7	ライセンス ご利用環境に応じて	TabletSync for Mac	Pro Pro for Office	TabletSync for Mac



作業の注意点について

MasterSync、TabletSyncインストールは必ず以下の注意点をご確認の上、作業をおこなってください。



ライセンスについて

作業時は必ずライセンス証書をご用意の上、作業をおこなってください。



HDD復元ソフトについて

瞬快やHDD KEEPER等の環境復元システムをご利用の場合、復元システムを停止してから作業を実施してください。また、MasterSyncやTabletSync for Windowsにつきましては、復元対象から外していただく場所がありますので、必ず各項目をご確認ください。



無線LAN環境やインターネット接続環境について

xSyncをご利用する場合、無線LAN環境が必須となります。また、TabletSync for iOS、TabletSync for Androidをインストールする場合も同様です。無線LANがご利用できる環境であることを確認の上、利用する為の情報（SSIDやKEY）をご確認して作業をおこなってください。



TabletSync for iOS、TabletSync for Androidインストールについて

TabletSync（iOS、Android）をインストールするには、AppStore、GooglePlayを利用します。App StoreやGooglePlayを利用できる状態（IDやパスワード等、アカウント情報を準備）で作業をおこなってください。

【対象ライセンス】

Tablet

Pro

Pro for Office

Office Limited

1. 注意事項



MasterSyncの動作にはMicrosoft .NET Framework 3.5が
 必要となります。
 なお、Windows8以降の場合、.NET Framework 3.5の
 インストールにはインターネットに接続できる環境が
 必要となりますので、ご注意ください。
 巻末の「(参考).NET Framework 3.5のインストール」
 を合わせてご確認ください。

※MasterSyncに登録するライセンスによってご利用可能な
 機能が異なります。

2. MasterSyncのインストール



※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業を
 おこなってください。

※瞬時等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止し
 て作業をおこなってください。

※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作
 業をおこなってください。

※Microsoft Office アプリケーションを終了させてから
 作業をおこなってください。

※MasterSyncのインストールには「xSync インストール
 ディスク」を利用してインストール作業をおこ
 なってください。

※電子黒板アプリケーション（ペン描画、比較機能な
 ど）と併用してご利用される場合、CB-Link SV（別
 媒体のディスク）のインストール後、作業をおこ
 なってください。

①MasterSyncをインストールするPCに「xSync インストール
 ディスク」をセットして、ディスクを開いてください。

※自動再生された場合、「フォルダーを開いてファイル
 を表示」をクリックしてください。

②「xSyncRunsetup」をダブルクリックで実行してください。

 xSyncRunsetup.exe

※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は
 「はい」ボタンをクリックしてください。

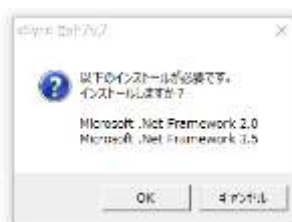
③ランチャー画面が表示されます。「電子黒板用アプリケー
 ション」項目の「インストール開始」ボタンをクリックしてく
 ださい。インストールが開始されます。

※ライセンスにあわせて、「MasterSync OfficeAddin」の
 チェックを外して作業をおこなってください。

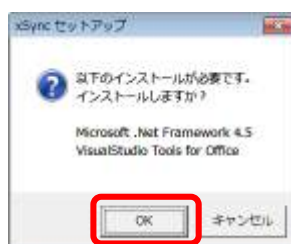


【参考】確認画面が表示された場合

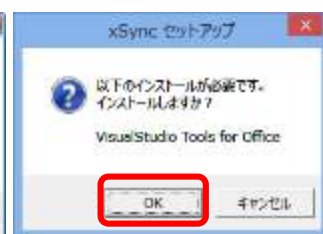
MasterSyncの動作に必要な環境が整っていない場合、
 以下の確認画面が表示されます。「OK」ボタンを
 クリックして以下手順で作業をおこなってください。



巻末の「(参考).NET Framework 3.5のインストール」を
 確認ください。



画面[A]



画面[B]

画面 [A] の場合は、①から作業をおこなってください。

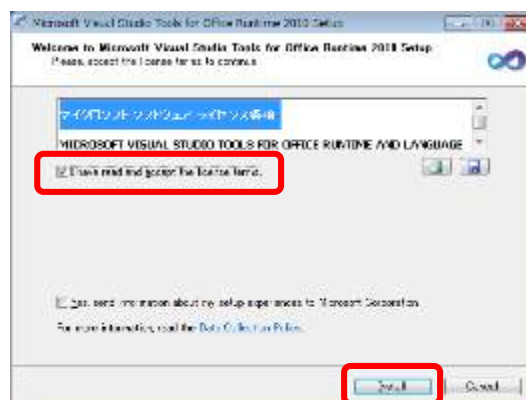
画面 [B] の場合は、④から作業をおこなってください。

①「.Net Frameworkセットアップ」画面が表示された場合は
 「同意する」にチェックを入れて、「インストール」ボタンを
 クリックしてください。

②インストールが開始されます。しばらくお待ちください。

③「インストール完了」画面が表示されましたら「完了」
 ボタンをクリックしてください。

④「VisualStudio tools for Officeセットアップ」画面が表示
 された場合は、「I have read and accept the license
 terms」にチェックを入れて、「Install」ボタンをクリックしてく
 ださい。



⑤インストールが開始されます。しばらくお待ちください。

⑥「Complete」画面が表示されましたら、「Finish」ボタンを
 クリックしてください。

④「使用許諾」画面が表示されます。内容をご確認の上、「同意する」ボタンをクリックしてください。インストールが開始されます。

⑤引き続き「使用許諾」画面が表示されます。内容をご確認の上、「同意する」ボタンをクリックしてください。インストールが開始されます。

⑥セットアップ完了画面が表示されます。「はい」ボタンをクリックしてください。PCが再起動します。



※ディスクは取り出して、大切に保管してください。

3. MasterSyncのライセンス登録



※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業をおこなってください。

※瞬時等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

※MasterSync ライセンス証書に記載されているライセンスキーを用意して作業をおこなってください。

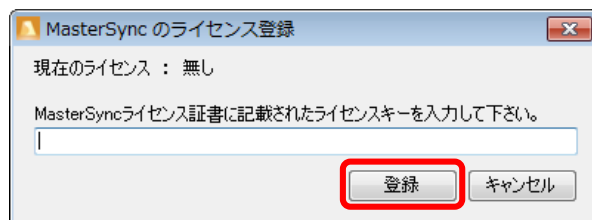
※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作業をおこなってください。

①デスクトップ画面にある「MasterSync」ショートカットアイコンをダブルクリックしてください。



※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は「はい」ボタンをクリックしてください。

②初めて起動する場合、ライセンス登録画面が表示されます。MasterSyncライセンス証書に記載されたライセンスキーを入力して、「登録」ボタンをクリックしてください。



※ライセンス登録画面表示時、一緒にソフトウェア製品使用許諾契約書が表示される場合があります。表示された場合は、内容をご確認の上ソフトウェア製品使用許諾契約書を画面右上の「×」ボタンで閉じてください。

※Windows8.1環境の場合、使用許諾契約書がデスクトップ以外で表示する場合があります。デスクトップ以外で表示した場合は、デスクトップへ戻って、作業を続けてください。(キーボードの「Windows」キー + 「D」を押すとデスクトップへ戻ります。)

③ライセンス登録完了画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。

4. MasterSyncの起動



※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業をおこなってください。

※瞬快等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作業をおこなってください。

- ①デスクトップ画面にある「MasterSync」ショートカットアイコンをダブルクリックしてください。



- ②デスクトップ画面右下に以下画面が表示されます。



※ライセンスによっては以下画面が表示されます。その場合は画面右上「×」ボタンをクリックして閉じて、手順⑤へ進んでください。



- ③Windowsファイアウォール画面が表示されましたら、「アクセスを許可する」ボタンをクリックしてください。

- ④MasterSync画面右上のボタンをクリックして「終了」をクリックして「はい」ボタンをクリックして閉じてください。



- ⑤MasterSyncライセンスが「Pro for Office」、「Office Limited」の場合は、次項目「5. MasterSync OfficeAddinの起動と設定」へ進んでください。

それ以外のライセンスは、「6. 連携デバイス(スキャナ、Eye-Fi)がある場合の設定」項目へ進んでください。

5. MasterSync OfficeAddinの起動と設定



※ライセンスが「Pro for Office」、「Office Limited」の場合に作業をおこなってください。

※本手順はOfficeのExcelでの手順を記載しています。WordやPowerPoint、OneNoteもご利用する場合は、同様に作業をおこなってください。

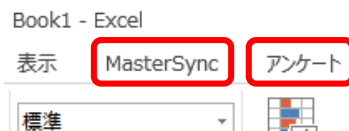
※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業をおこなってください。

※瞬快等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作業をおこなってください。

- ①OfficeのExcelを起動してください。

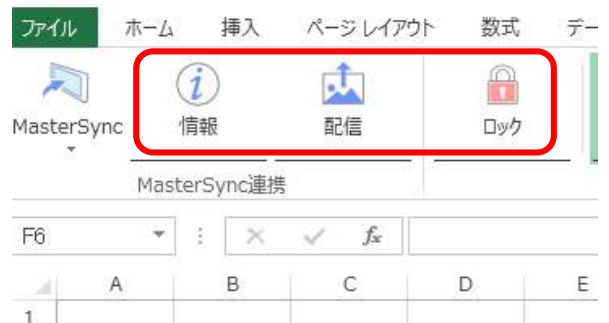
- ②Excelのメニューに「MasterSync」と「アンケート」が追加されていることを確認し、「MasterSync」をクリックしてください。



- ③「MasterSync」メニューの「MasterSync」ボタンをクリックしてください。画面中央に「起動中」と表示されます。

- ④Windowsファイアウォール画面が表示されましたら「アクセスを許可する」ボタンをクリックしてください。

- ⑤「MasterSync」が起動して、「情報」等のメニューが表示されることを確認してください。



⑥「MasterSync」メニューの「MasterSync」ボタンをクリックしてください。終了確認画面が表示されますので、「はい」ボタンをクリックし、MasterSyncが終了したらExcelも終了してください。

⑦PowerPoint、Wordもある場合は、Excelと同様に作業をおこなってください。

6.MasterSync OfficeAddinのオプション設定



※ライセンスが「Pro for Office」、「Office Limited」の場合に作業をおこなってください。

※本手順はOfficeのExcelでの手順を記載しています。WordやPowerPointもご利用する場合は、同様に作業をおこなってください。

※ご利用になるユーザーでログインして作業をおこなってください。

※瞬時等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作業をおこなってください。

◆ Excel、Word、PowerPoint の場合

①OfficeのExcelを起動してください。

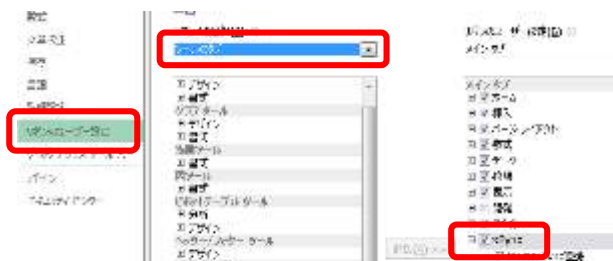
②Excel画面が表示されましたら、画面左上の「ファイル」ボタンをクリックしてください。



③画面左メニューの「オプション」をクリックしてください。



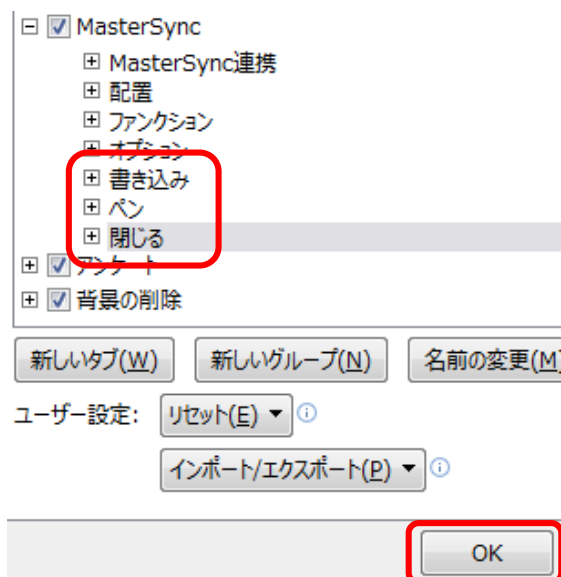
④「Excelのオプション」画面が表示されます。画面左メニューから「リボンのユーザー設定」を選択し、画面中央の「コマンドの選択」項目から「ツールのタブ」を選択して、画面右側の項目で「xSync」が選択されていることを確認してください。



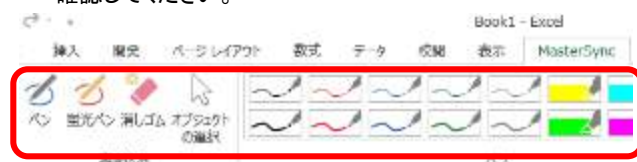
⑤画面中央項目で「インク ツール」の「ペン」配下のメニューを展開表示させて、「書き込み」をクリック、選択して「追加」ボタンをクリックしてください。画面右の「MasterSync」項目配下に「書き込み」が追加されます。



⑥同様の操作で、「ペン」と「閉じる」も追加して、画面右下の「OK」ボタンをクリックしてください。



⑦「MasterSync」メニューにインクが追加されていることを確認してください。



◆ OneNote の場合

①OfficeのOneNoteを起動してください。

②OneNote画面が表示されましたら、画面左上の「ファイル」ボタンをクリックしてください。



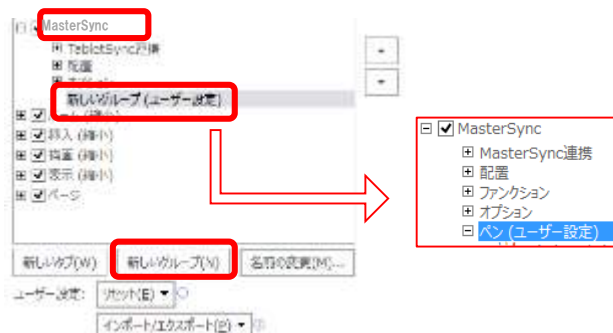
③画面左メニューの「オプション」をクリックしてください。



④「OneNote オプション」画面が表示されます。画面左メニューから「リボンのユーザー設定」を選択します。



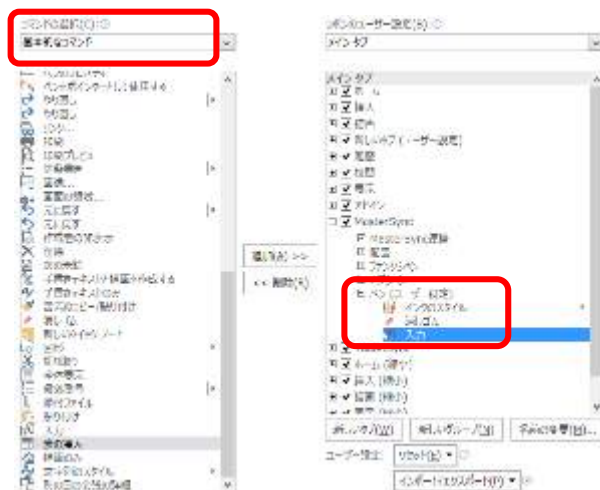
④画面右側に、MasterSyncを選択します。選択後、下方にある新しいグループを操作すると、「新しいグループ」というグループが生成されるので、「ペン」に名前変更します。



⑤「ペン」が選択された状態で、画面中央上部にある「コマンドの選択」が「基本的なコマンド」であることを確認して、

- ・インクのスタイル
- ・消しゴム
- ・入力

を追加登録します。



⑥画面右下にある、[OK]をクリックしてください。

⑦「MasterSync」メニューにペンが追加されていることを確認してください。



7. 連携デバイス（スキャナ）がある場合の設定



※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作業をおこなってください。

※普段利用するユーザーで作業をおこなってください。

※スキャナが利用できる状態で設定をおこなってください。

※スキャナを利用するためのインストール方法については、各機器の取扱説明書を参照してください。

※（ScanSnap WEBサイト）
<http://scansnap.fujitsu.com/jp/>

MasterSyncと連携するデバイス（スキャナ）がある場合は、以下の設定をおこなってください。
無い場合は、次の項目へ進んでください。

【スキャナと連携する】

スキャナと連携する場合は、スキャナ側の読み取り保存先と読み取り形式の設定を以下の形でおこなってください。

※設定方法については、ご利用のスキャナの取扱説明書を参照してください。本手順書の「（参考）ScanSnap」にScanSnap ix500の参考設定方法が記載されています。

<保存先>

スキャナ読み取りの保存先をピクチャ配下の「MasterSyncDevice」フォルダにしてください。

<読み取り設定>

スキャナ読み取りの保存ファイル形式をJPEGにしてください。

8. TabletSyncと連携する場合の設定



※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作業をおこなってください。

※普段利用するユーザーで作業をおこなってください。

※ xSyncヒアリングシートがある場合は、ヒアリングシートに準じて設定変更をしてください。

TabletSyncと連携する場合は、必要に応じて設定をおこなってください。

【xSyncヒアリングシートがある場合】

xSyncヒアリングシートがある場合は、ヒアリングシートに準じてMasterSyncの設定を変更してください。

また、TabletSyncインストール後、TabletSyncの設定もヒアリングシートに準じて設定を変更してください。

【xSyncヒアリングシートがない場合】

xSyncヒアリングシートがない場合は、MasterSync、TabletSyncはそのままの設定でご利用ください。

9. HDD復元ツール利用環境での設定



※瞬快等のHDD復元ツールを利用する環境の場合は必要に応じて作業をおこなってください。

※瞬快等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業をおこなってください。

※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作業をおこなってください。



【必要に応じて実行してください】

復元対象になっているとMasterSyncの設定を変更してもPC起動時に設定が元に戻ってしまいます。

設定を保持したい場合は、以下パスのフォルダを復元対象から外してください。

C:\ProgramData\Pioneer\CB-Link SV



【必要に応じて実行してください】

復元対象になっているとMasterSync利用時に配信、収集したデータはPC起動時に消えてしまいます。

配信、収集したデータを保持したい場合は、以下パスのフォルダ（2つ）を復元対象から外してください。

※ご利用ユーザーと相談の上、必要に応じて作業をおこなってください。

※PCにログインするユーザー毎に設定が必要です。

C:\Users\%(ユーザー名)\Pictures\TabletSync

C:\Users\%(ユーザー名)\Pictures\MasterSyncDevice

10. MasterSyncの動作確認、使い方



※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作業をおこなってください。

※スキャナを利用する場合は利用できる状態で動作確認をおこなってください。

※TabletSyncを利用する場合は利用できる状態で動作確認をおこなってください。

※xSyncヒアリングシートがある場合は、ヒアリングシートに準じて設定変更してください。

MasterSyncの動作確認、使い方については、別途支給されるマニュアルを参考にマニュアル通りに動作するかの確認をしてください。

【マニュアルについて】

MasterSyncのマニュアルは、別途支給されますが、「xSync インストールディスク」の中にもpdfデータで格納されています。

必要に応じて、こちらのファイルを参照ください。

<格納場所>

「xSync インストールディスク」の「Manual」フォルダに格納されています。

11. MasterSyncのバージョンアップ



※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業をおこなってください。

※瞬快等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作業をおこなってください。

※Microsoft Office アプリケーションを終了させてから作業をおこなってください。

※MasterSyncのバージョンアップには「xSync インストールディスク」を利用して作業をおこなってください。

MasterSyncは上書きインストールでバージョンアップがおこなえます。MasterSyncのインストールの手順に沿って上書きインストールして、PCを再起動してください。

■ TabletSync for iOS

【対象ライセンス】

Tablet

Pro

Pro for Office

Office Limited

1. 注意事項

※TabletSync for iOSは、AppStoreからインストールすることができますが、ご利用機器によってはインストールできない場合があります。

2. TabletSync for iOSのインストール

iOS のみ



※App Storeからダウンロードしてインストールする為、インターネット接続環境（無線LAN含む）にて作業をおこなってください。

※App Storeを利用できる状態（Apple IDやパスワード等、アカウント情報を準備）で作業をおこなってください。

※機種、OSのVerによって異なる為、手順は一例となります。

①App Storeを表示してください。

②右上の検索に「TabletSync」と入力してください。検索結果が表示されますので、「TabletSync」をタッチしてください。



③TabletSync画面が表示されます。左上の「無料」ボタンをタッチしてください。



④「Appをインストール」ボタンが表示されるので、タッチしてください。ダウンロードされ、インストールが開始されます。

Appをインストール

⑤インストール完了後、アプリケーションアイコン一覧にTabletSyncアイコンがあることを確認ください。インストール終了となります。



3. TabletSync for iOSの動作確認、使い方

iOS のみ



※MasterSyncをインストール後、作業をおこなってください。

※MasterSyncは普段利用するユーザーでログインして作業をおこなってください。

※xSyncヒアリングシートがある場合は、ヒアリングシートに準じて設定変更してください。

TabletSync for iOSの動作確認、使い方については、マニュアルを確認してください。また、必要に応じて動作確認後にTabletSync for iOSの初期化をおこなってください。

【マニュアルについて】

TabletSync for iOSのマニュアルは、「xSync インストールディスク」の中にpdfデータで格納されています。

必要に応じて、こちらのファイルを参照ください。

<格納場所>

「xSync インストールディスク」の「Manual」フォルダに格納されています。



【必要に応じて実行してください】

MasterSyncに接続される、TabletSync for iOSのWEB設定を一括変更する場合、巻末の「（参考）TabletSync for iOS端末のWEB設定の一括制御と設定ロック」にある作業を実施してください。

MasterSyncに接続される、TabletSync for iOSのi-FILTER設定を一括変更する場合、巻末の「（参考）TabletSync for iOS端末へのi-FILTER適用手順」にある作業を実施してください。

■ TabletSync for Android

【対象ライセンス】

Tablet

Pro

Pro for Office

Office Limited

1. 注意事項

※TabletSync for Androidは、GooglePlayからインストールすることができますが、ご利用機器によってはインストールできない場合があります。

2. TabletSync for Androidのインストール

Android のみ



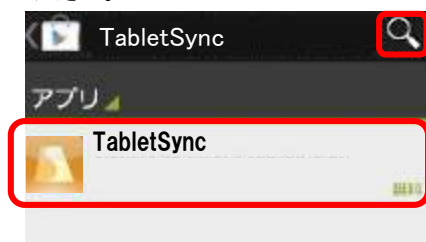
※GooglePlayからダウンロードしてインストールする為、インターネット接続環境（無線LAN含む）にて作業をおこなってください。

※GooglePlayを利用できる状態（Gmailアカウント等の準備）で作業をおこなってください。

※機種、OSのVerによって異なる為、手順は一例となります。

①GooglePlayを表示してください。

②右上の検索をタッチして、「TabletSync」と入力してください。検索結果が表示されますので、「TabletSync」をタッチしてください。



③TabletSync画面が表示されます。「インストール」ボタンをタッチしてください。

④TabletSync画面が表示されます。「同意してダウンロード」ボタンをタッチしてください。



※アプリケーションの自動更新の有無を確認する項目が表示された場合は、「自動更新しない」設定にしてください。

⑤ダウンロードされ、インストールが開始されます。

⑥インストール完了後、アプリケーションアイコン一覧にTabletSyncアイコンがあることを確認ください。



3. TabletSync for Androidの動作確認、使い方

Android のみ



※MasterSyncをインストール後、作業をおこなってください。

※MasterSyncは普段利用するユーザーでログインして作業をおこなってください。

※xSyncヒアリングシートがある場合は、ヒアリングシートに準じて設定変更してください。

TabletSync for Androidの動作確認、使い方については、マニュアルを確認してください。また、必要に応じて動作確認後にTabletSync for Androidの初期化をおこなってください。

【マニュアルについて】

TabletSync for Androidのマニュアルは、「xSync インストールディスク」の中にpdfデータで格納されています。

必要に応じて、こちらのファイルを参照ください。

<格納場所>

「xSync インストールディスク」の「Manual」フォルダに格納されています。

■ TabletSync for Windows

【対象ライセンス】

Tablet

Pro

Pro for Office

Office Limited

1. 注意事項

※TabletSync for Windowsは、「xSync インストールディスク」を利用してインストール作業をおこなってください。



TabletSyncの動作にはMicrosoft .NET Framework 3.5が
必用となります。
なお、Windows8以降の場合、.NET Framework 3.5の
インストールにはインターネットに接続できる環境が
必要となりますので、ご注意ください。
巻末の「(参考).NET Framework 3.5のインストール」
を合わせてご確認ください。

Active Directory環境で利用する場合、追加で設定する
項目があります。巻末「(参考) Active Directoryで利用で
きる機能」を合わせてご確認ください。

TabletSyncをインストールするPCをクローニングで構築
する場合、追加で設定する項目があります。
巻末「(参考) TabletSyncPCをクローニングする際の注
意事項」を合わせてご確認ください。

2. TabletSync for Windowsのインストール



※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業を
おこなってください。

※瞬時等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止し
て作業をおこなってください。

※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作
業をおこなってください。

※Microsoft Office アプリケーションを終了させてから
作業をおこなってください。

※TabletSync for Windowsのインストールには「xSync
インストールディスク」をご利用ください。

※光学ドライブが無い端末へのインストールをおこな
う場合は、「xSync インストールディスク」の全
ファイルを事前にUSBメモリへコピーして、インス
トールはUSBメモリを利用しておこなってください。

- ①TabletSyncをインストールするPCに「xSync インストール
ディスク」をセットして、ディスクを開いてください。

※自動再生された場合、「フォルダーを開いてファイル
を表示」をクリックしてください。

- ②「xSyncRunsetup」をダブルクリックで実行してください。

 xSyncRunsetup.exe

※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は
「はい」ボタンをクリックしてください。

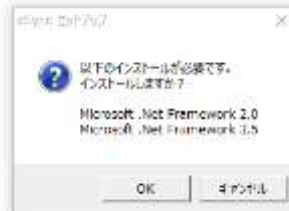
- ③ランチャー画面が表示されます。「学習者端末用アプリ
ケーション」項目の「インストール開始」ボタンをクリック
してください。インストールが開始されます。

※ライセンスにあわせて、「TabletSync OfficeAddin」の
チェックを外して作業をおこなってください。

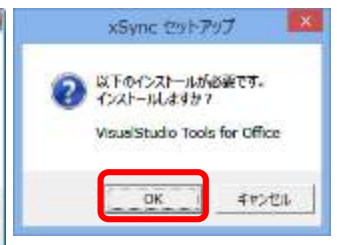


【参考】確認画面が表示された場合

TabletSyncの動作に必要な環境が整っていない場合、
以下のどちらかの確認画面が表示されます。「OK」
ボタンをクリックして以下手順で作業をおこなってくだ
さい。



巻末の「(参考).NET Framework 3.5のインストール」をご
確認ください。



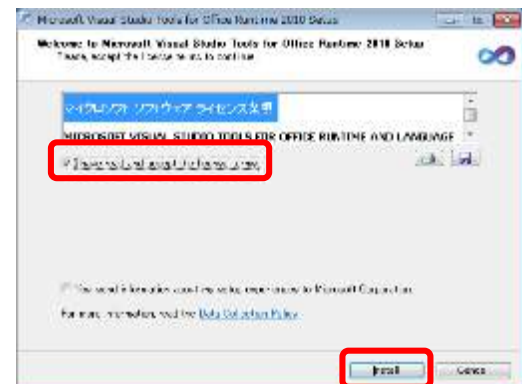
画面[A]

画面[B]

画面[A]の場合は、①から作業をおこなってください。

画面[B]の場合は、④から作業をおこなってください。

- ①「.Net Frameworkセットアップ」画面が表示された場合は
「同意する」にチェックを入れて、「インストール」ボタンを
クリックしてください。
②インストールが開始されます。しばらくお待ちください。
③「インストール完了」画面が表示されましたら「完了」ボタ
ンをクリックしてください。
④「VisualStudio tools for Officeセットアップ」画面が表示
された場合は、「I have read and accept the license
terms」にチェックを入れて、「Install」ボタンをクリックしてくだ
さい。



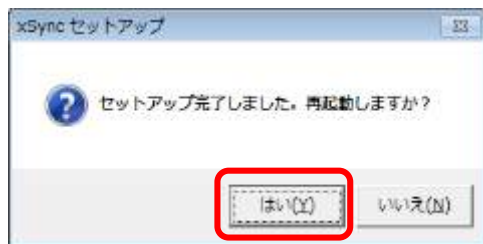
- ⑤インストールが開始されます。しばらくお待ちください。
⑥「Complete」画面が表示されましたら、「Finish」ボタンをク
リックしてください。

■ TabletSync for Windows

④「使用許諾」画面が表示されます。内容をご確認の上、「同意する」ボタンをクリックしてください。インストールが開始されます。

⑤引き続き「使用許諾」画面が表示されます。内容をご確認の上、「同意する」ボタンをクリックしてください。インストールが開始されます。

⑥セットアップ完了画面が表示されます。「はい」ボタンをクリックしてください。PCが再起動します。



※ディスクは取り出して、大切に保管してください。

⑦再起動後にWindowsファイアウォール画面が表示されたら、「アクセスを許可する」ボタンをクリックしてください。



Active Directory環境で利用する場合、追加で設定する項目があります。巻末「（参考）Active Directoryで利用できる機能」にある作業を実施してください。



TabletSync端末をクローニングで構築する場合、追加で調整する項目があります。巻末の「（参考）TabletSync端末をクローニングする際の注意事項」を合わせてご確認ください。

3. TabletSync OfficeAddinの設定



※ライセンスが「Pro for Office」、「Office Limited」の場合に作業をおこなってください。

※本手順はOfficeのExcelでの手順を記載しています。WordやPowerPointもご利用する場合は、同様に作業をおこなってください。

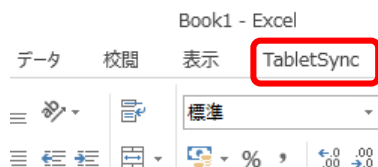
※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業をおこなってください。

※瞬時等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作業をおこなってください。

①OfficeのExcelを起動してください。

②Excelのメニューに「TabletSync」が追加されていることを確認、クリックしてください。



③「TabletSync」メニューの「TabletSync」ボタンをクリックしてください。画面中央に「起動中」と表示されます。

④Windowsファイアウォール画面が表示されましたら「アクセスを許可する」ボタンをクリックしてください。

⑤以下画面が表示されたら「閉じる」ボタンをクリックしてください。



■ TabletSync for Windows

⑫ Excel画面に戻りますので、画面右上の「×」ボタンをクリックしてExcelを終了してください。

⑬ PowerPoint、Wordもある場合は、Excelと同様に作業をおこなってください。

4. Tabletsync OfficeAddinのオプション設定



※ライセンスが「Pro for Office」、「Office Limited」の場合に作業をおこなってください。

※本手順はOfficeのExcelと、Onenoteでの手順を記載しています。WordやPowerPointもご利用する場合は、同様に作業をおこなってください。

※ご利用になるユーザーでログインして作業をおこなってください。

※瞬快等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作業をおこなってください。

◆ Excel、Word、PowerPoint の場合

① OfficeのExcelを起動してください。

② Excel画面が表示されましたら、画面左上の「ファイル」ボタンをクリックしてください。



③ 画面左メニューの「オプション」をクリックしてください。



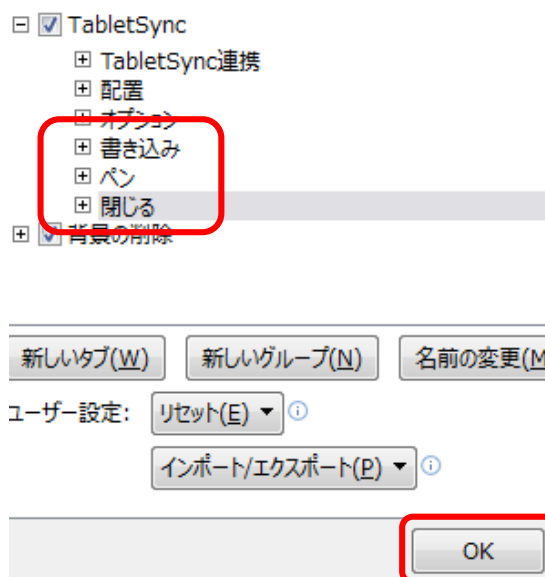
④ 「Excelのオプション」画面が表示されます。画面左メニューから「リボンのユーザー設定」を選択し、画面中央の「コマンドの選択」項目から「ツールのタブ」を選択して、画面右側の項目で「TabletSync」が選択されていることを確認してください。



⑤ 画面中央項目で「インク ツール」の「ペン」配下のメニューを展開表示させて、「書き込み」をクリック、選択して「追加」ボタンをクリックしてください。画面右の「TabletSync」項目配下に「書き込み」が追加されます。



⑥ 同様の操作で、「ペン」と「閉じる」も追加して、画面右下の「OK」ボタンをクリックしてください。



⑦ 「TabletSync」メニューにインクが追加されていることを確認してください。



■ TabletSync for Windows

◆ OneNote の場合

①OfficeのOneNoteを起動してください。

②OneNote画面が表示されましたら、画面左上の「ファイル」ボタンをクリックしてください。



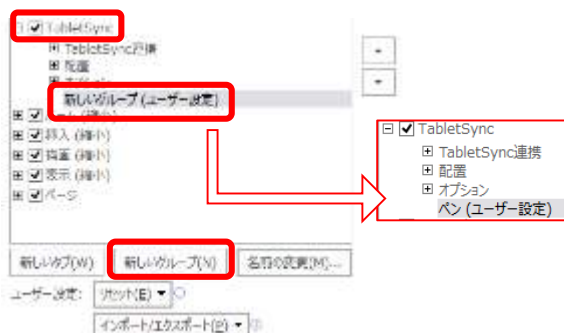
③画面左メニューの「オプション」をクリックしてください。



④「OneNote オプション」画面が表示されます。画面左メニューから「リボンのユーザー設定」を選択します。



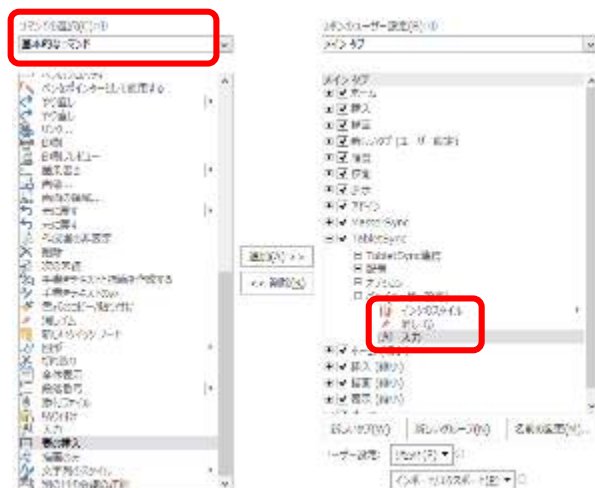
④画面右側に、TabletSyncを選択します。選択後、下方にある新しいグループを操作すると、「新しいグループ」というグループが生成されるので、「ペン」に名前変更します。



⑤「ペン」が選択された状態で、画面中央上部にある「コマンドの選択」が「基本的なコマンド」であることを確認して、

- ・インクのスタイル
- ・消しゴム
- ・入力

を追加登録します。



⑥画面右下にある、[OK]をクリックしてください。

⑦「TabletSync」メニューにペンが追加されていることを確認してください。



5. HDD復元ツール利用環境での設定



※瞬快等のHDD復元ツールを利用する環境の場合は必要に応じて作業をおこなってください。

※瞬快等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業をおこなってください。

※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作業をおこなってください。



【必要に応じて実行してください】

復元対象になっているとTabletSync for Windowsの自動更新機能で更新されてもPC起動時に元に戻ってしまいます。更新を保持したい場合は、以下パスのフォルダを復元対象から外してください。

C:\ProgramData\Pioneer¥TabletSync



【必要に応じて実行してください】

復元対象になっているとTabletSync for Windows利用時に配信、収集、保存したデータはPC起動時に消えてしまいます。

配信、収集、保存したデータを保持したい場合は、以下パスのフォルダを復元対象から外してください。

※ご利用ユーザーと相談の上、必要に応じて作業をおこなってください。

※PCにログインするユーザー毎に設定が必要です。

C:\Users¥(ユーザー名)

¥AppData¥Local¥Pioneer¥TabletSync

6. TabletSync for Windows、TabletSync OfficeAddinの動作確認、使い方



※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作業をおこなってください。

※MasterSyncをインストール後、作業をおこなってください。

※普段利用するユーザーでログインして作業をおこなってください。

※xSyncヒアリングシートがある場合は、ヒアリングシートに準じて設定変更をしてください。

TabletSync for Windows、TabletSync OfficeAddinの動作確認は、マニュアルを参考に確認をしてください。また、必要に応じて動作確認後にTabletSync for Windowsの初期化をおこなってください。

【マニュアルについて】

TabletSync for Windows、TabletSync OfficeAddinのマニュアルは、「xSync インストールディスク」の中にpdfデータで格納されています。必要に応じて、こちらのファイルを参照ください。

<格納場所>

「xSync インストールディスク」の「Manual」フォルダに格納されています。

【TabletSync for Windowsの起動について】

TabletSync for Windowsを起動した際、Windowsファイアウォール画面が表示されましたら「アクセスを許可する」ボタンをクリックしてください。

■ TabletSync for Windows

7. TabletSync for Windowsのバージョンアップ（手動）



※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業をおこなってください。

※瞬時等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作業をおこなってください。

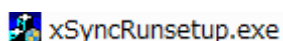
※Microsoft Office アプリケーションを終了させてから作業をおこなってください。

TabletSync for Windowsのバージョンアップ（手動）は、以下の手順で作業をおこなってください。

- ①TabletSyncをインストールするPCに「xSync インストールディスク」をセットして、ディスクを開いてください。

※自動再生された場合、「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックしてください。

- ②「xSyncRunsetup」をダブルクリックで実行してください。



※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は「はい」ボタンをクリックしてください。

- ③ランチャー画面が表示されます。TabletSync for Windowsのみバージョンアップする場合は、「TabletSync OfficeAddin」のチェックを外してから「学習者端末用アプリケーション」項目の「インストール開始」ボタンをクリックしてください。インストールが開始されます。



- ④「使用許諾」画面が表示されます。内容をご確認の上、「同意する」ボタンをクリックしてください。インストールが開始されます。

- ⑤セットアップ完了画面が表示されます。「はい」ボタンをクリックしてください。PCが再起動します。

※ディスクは取り出して、大切に保管してください。

【参考】TabletSync for Windows (Ver.1.00.00) の環境で実行ファイルからTabletSync for Windowsをバージョンアップする場合

TabletSync for Windows (Ver.1.00.00) の環境で実行ファイルからバージョンアップする場合は、既にインストールされているTabletSync for Windows (Ver.1.00.00) をアンインストールしてください。

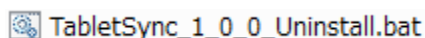
- ①TabletSync for Windowsを起動している場合は、終了させてください。

- ②TabletSync for WindowsをインストールするPCに「xSync インストールディスク」をセットして、ディスクを開いてください。

※自動再生された場合、「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックしてください。

※光学ドライブが無い場合は、事前にUBメモリへ「TabletSync for Windows」フォルダをコピーしてご利用ください。

- ③ディスクが開きましたら、「TabletSync for Windows」フォルダをダブルクリックして開き、「uninstall」フォルダをダブルクリックで開き、「TabletSync_1_0_0_Uninstall.bat」をダブルクリックで実行してください。



- ④確認画面が表示されます。「はい」ボタンをクリックしてください。アンインストールが開始されます。

※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は「はい」ボタンをクリックしてください。

- ⑤以下画面が閉じましたら、アンインストール終了です。



- ⑥本手順書「TabletSync for Windows」項目の「2. TabletSync for Windowsのインストール」を参照して、TabletSync for Windowsを新規インストールしてください。

■ TabletSync for Windows

8. TabletSync for Windowsのバージョンアップ（自動）



※「Pro」ライセンスで利用の環境でのみ自動でのバージョンアップがおこなえます。

※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業をおこなってください。

※瞬時等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

※Windows8.1の場合は、「デスクトップモード」で作業をおこなってください。

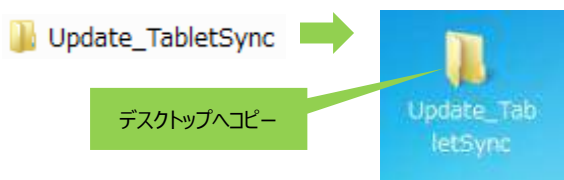
TabletSync for Windowsのバージョンアップ（自動）は、以下の手順で作業をおこなってください。

※自動バージョンアップは「Pro」ライセンスの環境でのみ対応しています。「Pro for Office」、「Office Limited」ライセンスの環境は前頁の（手動）を参考にバージョンアップをおこなってください。

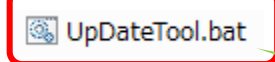
①電子黒板用PCに「xSync インストールディスク」をセットして、ディスクを開いてください。

※自動再生された場合、「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックしてください。

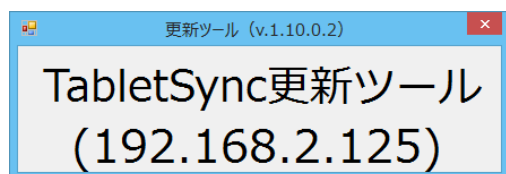
②「Tools」フォルダをダブルクリックで開き、その中の「Update_TabletSync」フォルダをデスクトップへコピーしてください。



③デスクトップへコピーした「Update_TabletSync」フォルダをダブルクリックで開き、「UpDateTool.bat」をダブルクリックで実行してください。更新ツールが起動します。



ダブルクリックで実行

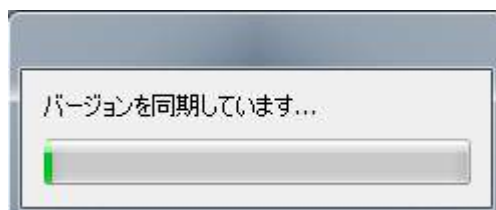


④更新ツールが起動している状態でバージョンアップ対象のPCにインストールされているTabletSyncを起動してください。

⑤ログイン画面を表示させて、拠点一覧から「TabletSync 更新ツール」を選択して、「接続」ボタンをクリックしてください。



⑥TabletSync更新ツールへ接続すると以下の画面が表示され、バージョンアップが開始されます。



⑦バージョンアップが完了するとTabletSync for Windowsが自動再起動します。

⑧自動再起動後、バージョン情報画面にあるバージョンが更新ツールに表示されるバージョンと一致していることを確認してください。



⑨バージョンが一致していましたら、バージョンアップは完了です。動作確認作業はTabletSync for Windows がインストールされているPCを再起動してから実施してください。

⑩バージョンアップが終了しましたら、TabletSync更新ツールの右上にある「×」ボタンをクリックして終了してください。

⑪デスクトップにコピーした「Update_TabletSync」フォルダを削除して、「xSync インストールディスク」を取り出してください。

※取り出したディスクは、大切に保管してください。

■ TabletSync for Mac

【対象ライセンス】

Tablet

Pro

Pro for Office

Office Limited

1. 注意事項

※TabletSync for Macは、「xSync インストールディスク」を利用してインストール作業をおこなってください。

※旧バージョン（Ver.1.7.0）をご利用の方は旧バージョンのアンインストールを実施してからインストールを行ってください。アンインストール方法は（参考アンインストール P.24を参照してください）

2. TabletSync for Macのインストール



※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業をおこなってください。

※TabletSync for Macのインストールには「xSync インストールディスク」をご利用ください。

※光学ドライブが無い端末へのインストールをおこなう場合は、「xSync インストールディスク」にある「TabletSync for Mac」フォルダを事前にUSBメモリへコピーして、インストールはUSBメモリを利用しておこなってください。

①TabletSync for MacをインストールするPCに「xSync インストールディスク」をセットして、ディスクを開いてください。

※光学ドライブが無い場合は、事前にUSBメモリへ「TabletSync for Mac」フォルダをコピーしてご利用ください。

②ディスクを開き、「TabletSync for Mac」フォルダをダブルクリックして開き、「TabletSync_1_9_0_Setup_yyyymmdd.zip」をデスクトップにコピーしてください。

 TabletSync_1_9_0_setup_yyyymmdd.zip

※ファイル名のyyymmddには日付が入っています。

③デスクトップにコピーした

「TabletSync_1_9_0_Setup_yyyymmdd.zip」をダブルクリックしてください。ファイルが解凍され「yyymmddTabletSyncinstaller」がデスクトップに作成されます。

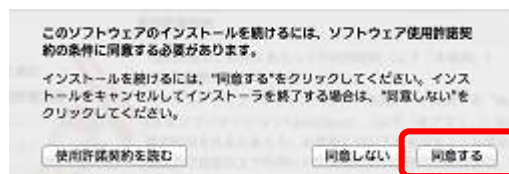


④「yyymmddTabletSyncinstaller」をダブルクリックしてください。インストールが開始され、ようこそ画面が表示されます。「続ける」ボタンをクリックしてください。



⑤使用許諾契約画面が表示されます。確認後、「続ける」ボタンをクリックしてください。

⑥確認画面が表示されます。「同意する」ボタンをクリックしてください。

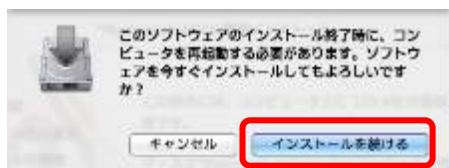


■ TabletSync for Mac

- ⑦インストール画面が表示されます。「インストール」ボタンをクリックしてください。



- ⑧「インストール」ボタンをクリックすると以下のメッセージが表示されます。「インストールを続ける」ボタンをクリックしてください



※管理者の名前とパスワードの入力画面が表示された場合は入力をして「ソフトウェアをインストール」ボタンをクリックしてください。

- ⑨インストール実行画面が表示されます。しばらくお待ちください。



- ⑩インストール完了画面が表示されます。「再起動」ボタンをクリックしてください。再起動が行われます。



※デスクトップにコピー、解凍したファイルは削除してください。

3. TabletSync for Macの起動方法



※普段利用するユーザーでログインして作業をおこなってください。

TabletSync for Macは「Launchpad」に登録されますので、そこから起動してください。



4. TabletSync for Macの動作確認、使い方



※MasterSyncをインストール後、作業をおこなってください。

※普段利用するユーザーでログインして作業をおこなってください。

※xSyncヒアリングシートがある場合は、ヒアリングシートに準じて設定変更をしてください。

TabletSync for Macの動作確認は、マニュアルを参考に確認をしてください。また、必要に応じて動作確認後にTabletSync for Macの初期化をおこなってください。

【マニュアルについて】

TabletSync for Macのマニュアルは、「xSync インストールディスク」の中にpdfデータで格納されています。

必要に応じて、こちらのファイルを参照ください。

<格納場所>

「xSync インストールディスク」の「Manual」フォルダに格納されています。

■（参考）アンインストール

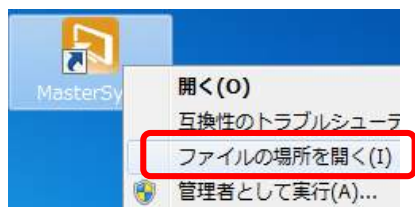
1. MasterSync



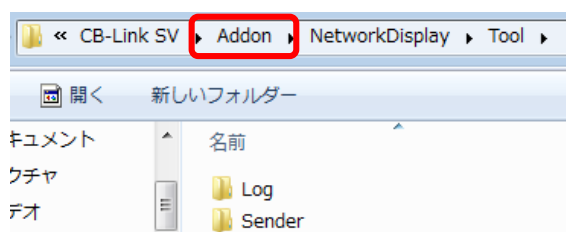
※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業をおこなってください。

※瞬快等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

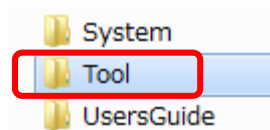
- ①デスクトップ画面の「MasterSync」ショートカットアイコンを右クリックして「ファイルの場所を開く」をクリックしてください。



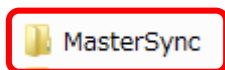
- ②フォルダ画面が表示されましたら、画面上部のURL項目にある「Addon」をクリックしてください。



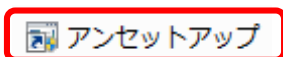
- ③フォルダが表示されましたら、「Tool」フォルダをダブルクリックしてください。



- ④フォルダが表示されましたら、「MasterSync」フォルダをダブルクリックしてください。

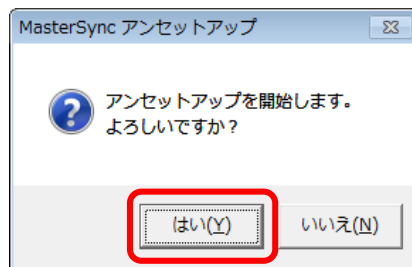


- ⑤「アンセットアップ」をダブルクリックしてください。

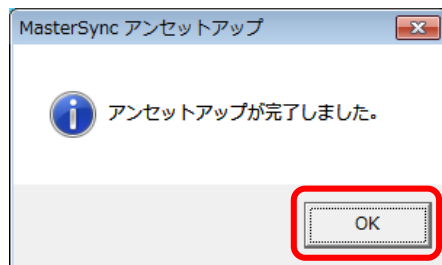


※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は「はい」ボタンをクリックしてください。

- ⑥確認画面が表示されましたら、「はい」ボタンをクリックしてください。



- ⑦完了画面が表示されましたら、「OK」ボタンをクリックしてください。



- ⑧以下画面が表示された場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。



※以上でMasterSyncのアンインストール作業は終了です。

■（参考）アンインストール

2. TabletSync for iOS



※機種、OSのVerによって異なる為、手順は一例となります。

①画面の「TabletSync」アイコンを長押ししてください。



②画面の「TabletSync」アイコンの左上に「×」マークが表示されますので「×」マークをタップしてください。



③確認画面が表示されますので、「削除」ボタンをタップしてください。TabletSyncが削除されます。



※以上でTabletSync for iOSのアンインストール作業は終了です。

3. TabletSync for Android

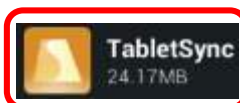


※機種、OSのVerによって異なる為、手順は一例となります。

①画面の「設定」アイコンをタップして端末設定画面を表示して、「アプリ（または「アプリケーション管理」）」をタップしてください。



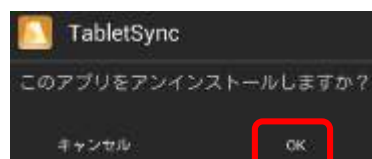
②アプリケーション一覧が表示されますので、「TabletSync」をタップしてください。



③アプリケーション情報画面が表示されますので、「アンインストール」をタップしてください。



④確認画面が表示されますので、「OK」をタップしてください。



⑤確認画面が表示されますので、「OK」をタップしてください。



※以上でTabletSync for Androidのアンインストール作業は終了です。

■（参考）アンインストール

4. TabletSync for Windows



※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業をおこなってください。

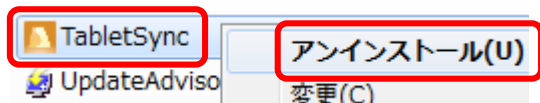
※瞬時等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

※TabletSyncを終了してからおこなってください。

①「コントロールパネル」から「プログラムと機能」をクリックしてください。

※Windows8.1の場合、チャーム画面を表示して「設定」を選択すると「コントロールパネル」が表示されます。

②アプリケーションの一覧から「TabletSync」を右クリックして「アンインストール」をクリックしてください。



③確認画面が表示されますので、「はい」ボタンをクリックしてください。



※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は以下のボタンをクリックしてください。

Windows 7、8.1 : 「はい」ボタン

④アンインストールが開始され、アプリケーションの一覧から「TabletSync」が消えます。

※以上でTabletSync for Windowsのアンインストール作業は終了です。

5. TabletSync for Mac



※機種、OSのVerによって異なる為、手順は一例となります。

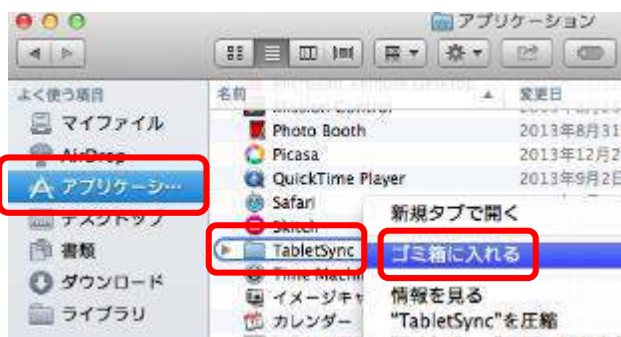
※TabletSyncを終了してからおこなってください。

①デスクトップ画面の「Finder」アイコンをクリックしてFinderを起動してください。



②Finder画面が表示されますので、左メニューの「アプリケーション」をクリックしてください。一覧が表示されます。

③アプリケーション一覧の「TabletSync」を右クリックして「ゴミ箱に入れる」をクリックしてください。



④ゴミ箱を空にしてください。

※以上でTabletSync for Macのアンインストール作業は終了です。

■（参考）アンインストール

6. MasterSync OfficeAddin



※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業をおこなってください。

※瞬時等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

※MasterSync OfficeAddinとOfficeを終了してからおこなってください。

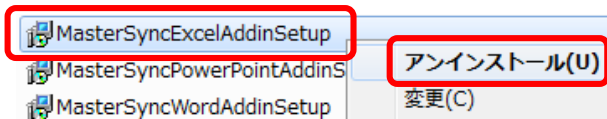
※本手順はOfficeのExcelでの手順を記載しています。WordやPowerPointもアンインストールする場合は、同様に作業をおこなってください。

①「コントロールパネル」から「プログラムと機能」をクリックしてください。

※Windows8.1の場合、チャーム画面を表示して「設定」を選択すると「コントロールパネル」が表示されます。

②アプリケーションの一覧から

「MasterSyncExcelAddinSetup」を右クリックして「アンインストール」をクリックしてください。



③確認画面が表示されますので、「はい」ボタンをクリックしてください。



※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は「はい」ボタンをクリックしてください。

④アンインストールが開始され、アプリケーションの一覧から「MasterSyncExcelAddinSetup」が消えます。

※OfficeのWord、PowerPointもある場合は、同様の作業をおこなってください。

※以上でMasterSync OfficeAddinのアンインストール作業は終了です。

7. xSync EnqueteAddin



※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業をおこなってください。

※瞬時等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

※ xSync EnqueteAddinとOfficeを終了してからおこなってください。

①「コントロールパネル」から「プログラムと機能」をクリックしてください。

※Windows8.1の場合、チャーム画面を表示して「設定」を選択すると「コントロールパネル」が表示されます。

②アプリケーションの一覧から

「MasterSyncExcelAddinSetup」を右クリックして「アンインストール」をクリックしてください。



③確認画面が表示されますので、「はい」ボタンをクリックしてください。



※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は「はい」ボタンをクリックしてください。

④アンインストールが開始され、アプリケーションの一覧から「 xSync EnqueteAddin Setup」が消えます。

※以上でxSync EnqueteAddinのアンインストール作業は終了です。

■（参考）アンインストール

8. TabletSync OfficeAddin



※管理者権限のあるユーザーにてログインして作業をおこなってください。

※瞬時等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

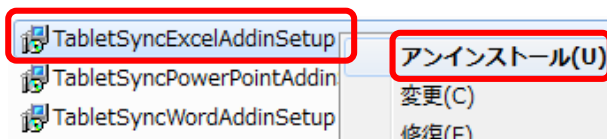
※TabletSync OfficeAddinとOfficeを終了してからおこなってください。

※本手順はOfficeのExcelでの手順を記載しています。
WordやPowerPointもアンインストールする場合は、
同様に作業をおこなってください。

- ①「コントロールパネル」から「プログラムと機能」をクリックしてください。

※Windows8.1の場合、チャーム画面を表示して「設定」を選択すると「コントロールパネル」が表示されます。

- ②アプリケーションの一覧から
「TabletSyncExcelAddinSetup」を右クリックして「アンインストール」をクリックしてください。



- ③確認画面が表示されますので、「はい」ボタンをクリックしてください。



※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は
「はい」ボタンをクリックしてください。

- ④アンインストールが開始され、アプリケーションの一覧から「TabletSyncExcelAddinSetup」が消えます。

※OfficeのWord、PowerPointもある場合は、同様の作業をおこなってください。

※以上でTabletSync OfficeAddinのアンインストール作業は終了です。

■（参考）.NET Framework 3.5のインストールについて

1. .NET Framework 3.5のインストール確認手順

MasterSync (TabletSync for Windows) の動作には Microsoft .NET Framework 3.5が必須となります。

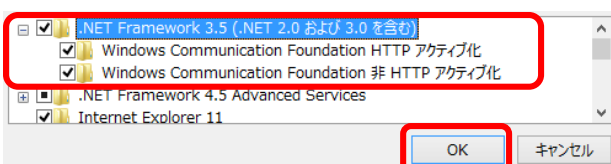
ご利用のPCに.NET Framework 3.5がインストールを確認する手順をご案内します。

- ①コントロールパネルを起動して「プログラムと機能」をクリックして起動してください。
- ②「プログラムと機能」画面左上にある「Windowsの機能の有効化または無効化」をクリックしてください。



- ③Windowsの機能が表示されましたら「.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)」の項目があるかどうか、配下の項目を含め、チェックボックスにチェックが入っているかどうかを確認してください。

項目があり、チェックボックスにチェックが入っていない場合、.NET Framework 3.5のインストールが必要です。



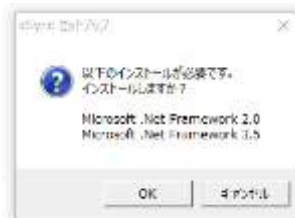
2. .NET Framework 3.5のインストール手順



Windows8以降の場合、.NET Framework 3.5のインストールにはインターネットに接続できる環境が必要となりますので、ご注意ください。

MasterSync (TabletSync for Windows) のインストール工程でインストールができます。

- ①MasterSync (TabletSync for Windows) をインストール途中で、.Net framework 3.5がインストールされていない場合、次の確認画面が表示されます。「OK」をクリックしてください。



- ②.Net Framework 3.5を必要とするメッセージが表示されます。

「この機能をダウンロードしてインストールする」をクリックしてください。



- ③インストールに必要なファイルをダウンロードしてから、インストールが開始されます。



- ④ダウンロードが完了すると、自動的にインストールが開始されます。

インストールが完了しましたら、引き続き、MasterSync (TabletSync for Windows) のインストール作業を続けてください。

■（参考）ScanSnap

1. ScanSnapの参考設定



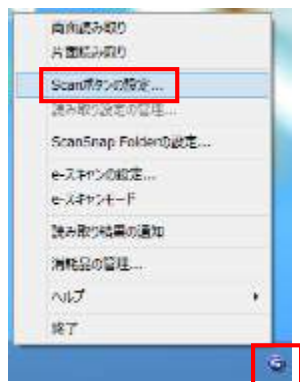
※本手順書はScanSnap iX500の設定を参考掲載しています。

※ご利用のScanSnap Verによっては本手順書と異なる場合があります。

※瞬快等のHDD復元ツールをご利用の場合は、停止して作業をおこなってください。

※（ScanSnap WEBサイト）
<http://scansnap.fujitsu.com/jp/>

- ①デスクトップ画面右下のタスクトレイに常駐しているスキャンスナップアイコンを右クリックして、「Scanボタンの設定」をクリックしてください。



- ②以下画面が表示されます。「クイックメニューを使用する」のチェックを外して、「詳細」ボタンをクリックしてください。



- ③以下画面が表示されます。「アプリ選択」タブをクリックして、アプリケーションの選択を「起動しません(ファイル選択のみ)」にしてください。

- ④「保存先」タブをクリックして、イメージの保存先を「参照」ボタンをクリックして「ピクチャ」配下の「MasterSyncDevice」フォルダを選択して「OK」ボタンをクリックしてください。

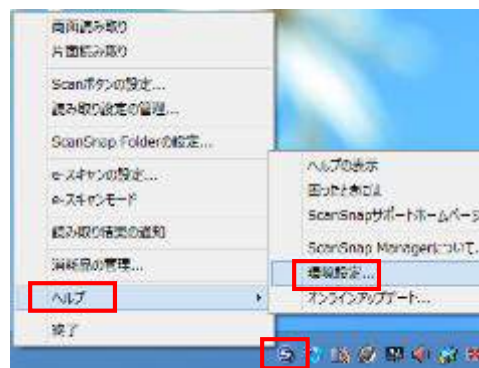
- ⑤「読み取りモード」タブをクリックして、以下項目を設定してください。

- ・画質の選択:「ノーマル(カラー/グレイ)」
- ・カラーモードの選択:「カラー自動判別」
- ・読み取り面の選択:「片面読み取り」
- ・「継続読み取りを有効にします」のチェックを外す

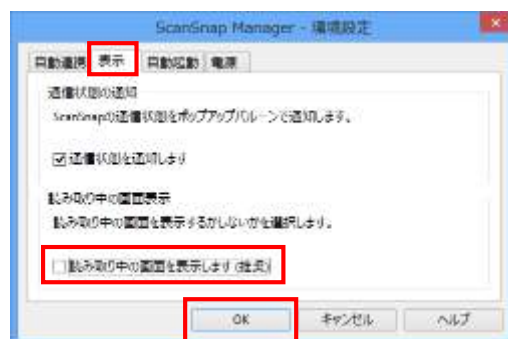


- ⑥「ファイル形式」タブをクリックして、ファイル形式の選択を「JPEG」にして、「OK」ボタンをクリックしてください。

- ⑦デスクトップ画面右下のタスクトレイに常駐しているスキャンスナップアイコンを右クリックして、「ヘルプ」の「環境設定」をクリックしてください。



- ⑧環境設置画面が表示されます。「表示」タブをクリックして、「読み取り中の画面を表示します」のチェックを外して、「OK」ボタンをクリックしてください。



■（参考）Active Directory環境で利用できる機能

1.Active Directory環境で利用できる機能

Active Directory環境では次の機能がご利用いただけます。

※各種機能については、TabletSyncの設定、並びに、PCの設定を事前に変更する場合があります。インストール時に設定作業をしてください。

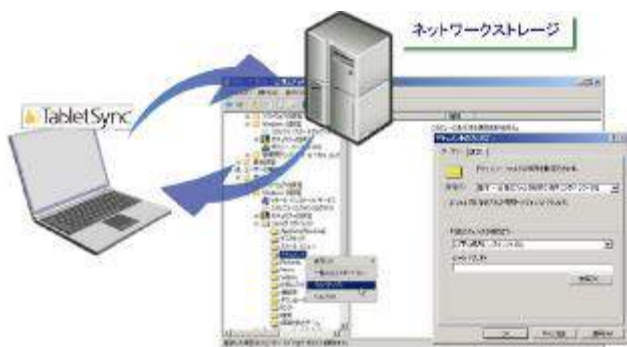
① TabletSyncで利用するニックネームへの自動反映

Windowsサーバ Active Directoryで管理される、ユーザアカウントの「表示名」の項目をTabletSyncのログイン時に利用する「ニックネーム」に自動適用します。



② TabletSyncのデータ読込先、保存先をネットワークストレージにする

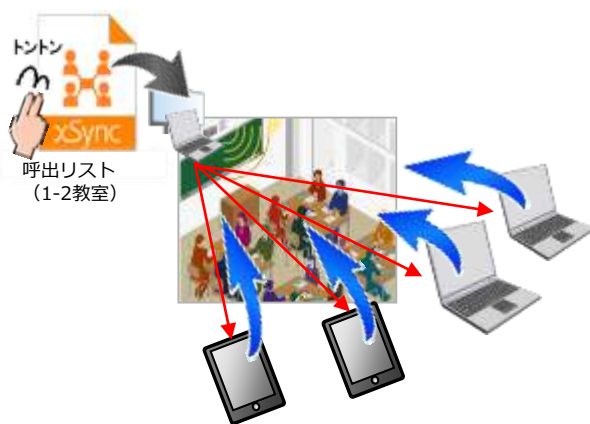
Active Directoryのフォルダリダイレクト機能を利用することで、TabletSyncで利用するコンテンツの読込先、保存先をネットワークストレージで管理することができます。



③ 電子黒板から、Windowsユーザ指定で一斉呼び出し

Active Directoryによって、ユーザ管理されている環境では、ユーザプリンシパル名 (UPN) で呼び出しを行います。

ユーザはどのPCを利用していても、Windows PCにログインしていれば、呼び出しを受けることができます。



※本機能の設定は「xSync インストールディスク」Manualフォルダ内に格納されている「xSync_電子黒板用応用編マニュアル.pdf」をご確認ください。

■（参考）Active Directory環境で利用できる機能

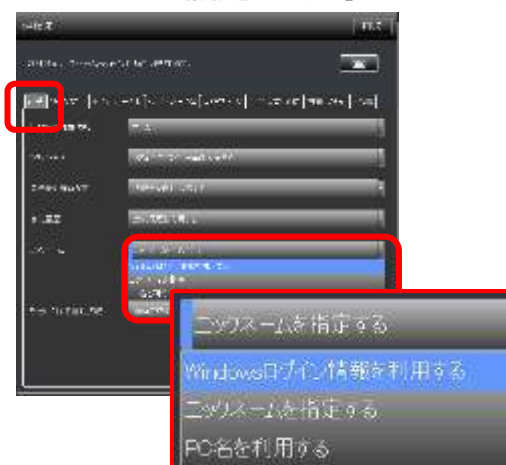
2.AD環境で利用するためのTabletSync設定

■TabletSyncで利用するニックネームへの自動反映の設定

- ①TabletSyncを起動して、詳細設定画面を開きます。
「ホーム」画面⇒「情報・設定」メニュー⇒「設定」⇒
「詳細設定」⇒詳細設定画面の表示



- ②詳細設定画面内にある、「起動」タブ、「ニックネーム」の設定を「Windowsログイン情報を利用する」としてください。



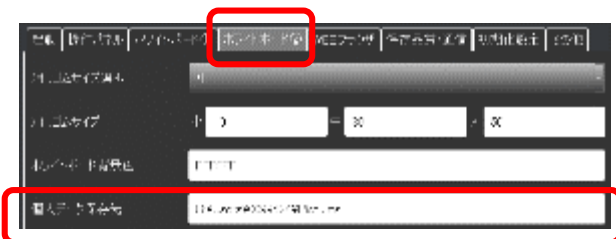
■TabletSyncのデータ読込先、保存先をネットワークストレージにする設定

- ③Active Directoryのファイルリダイレクトの設定、該当するユーザアカウントの「マイピクチャ」配下がりダイレクトされるように設定してください。

※TabletSyncの読込、保存先の初期表示は ¥マイピクチャ¥TabletSyncClient”配下です。

※ 既に設定されている、ファイルリダイレクト対象のフォルダ内にTabletSyncの読込、保存先を変更することもできます。

詳細設定画面内にある、「ホワイトボード②」タブ、「個人データ保存先」にファイルリダイレクト対象のフォルダを指定してください。



- ④TabletSync側での設定は以上です。TabletSyncを再起動することで、設定が有効となります。

■（参考）TabletSync端末をクローニングする際の注意事項

1. TabletSync端末をクローニングする際の注意事項

TabletSync端末をクローニングにて複数台構築する場合、マスタPCイメージからTabletSyncの設定をクローニング用に調整する必要があります。

クローニング用の調整を実施しない場合、

- ・授業支援機能（巡回、ロック、ファイル配信、端末ステータス確認）が利用できなくなる

- ・配信に時間がかかる

- ・すべての端末のニックネームが同一になってしまう

といった、不具合を引き起こします。

2. TabletSync端末をクローニングする際の調整手順

以下の手順に沿って、調整を実施してください。



※マスタイメージの作成はTabletSyncの動作確認、設定作業はあらかじめ完了させてから、実施してください。

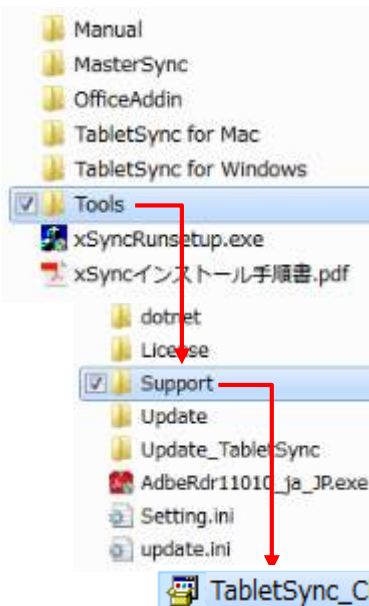
※TabletSync が起動中の場合、あらかじめ、TabletSyncを終了させた状態で作業を実施してください。

※本作業を実施後、TabletSyncは実行させないでください。実行させた場合、本作業を再度実施してください。

①マスタPCイメージとするPCに「xSync インストールディスク」をセットして、ディスクを開いてください。

※自動再生された場合、「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックしてください。

②表示されたフォルダの中から、「Tools⇒Support」のフォルダを開き、「TabletSync_Cloningsupportl.exe」をダブルクリックで実行してください。



③クローニングサポートツールが表示されます。

「OK」をクリックしてください。



④作業は完了です。

クローニング前に、TabletSyncを実行させないようにご注意ください。

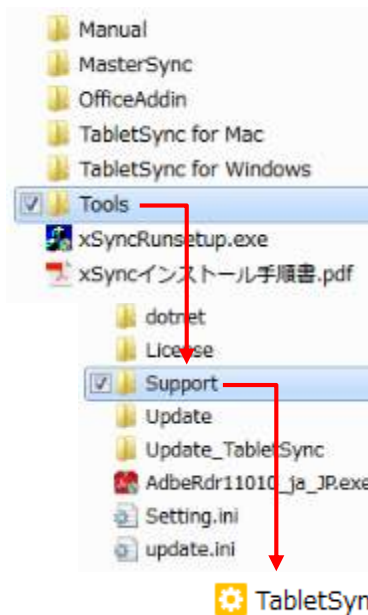
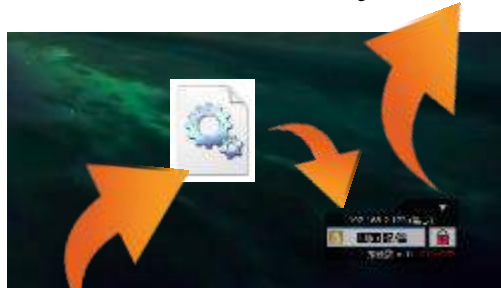
■（参考）TabletSync for iOS端末のWEB設定の一括制御と設定ロック

1. WEB設定の一括制御とロック

複数のTabletSync for iOS のWEB設定を一括制御する手順とその設定を利用者側で設定変更ができないようにパスワードロックをかける手順のご案内です。

WEB設定の一括制御はMasterSyncにWEB設定制御用のファイルを登録することで行われます。

なお、WEB設定制御用のファイルは「xSyncインストールディスク」に格納されている設定ファイル生成ツールで作成します。



③「TabletSync for iOS:設定ファイル生成ツール」が起動します。

各項目を設定して、「SAVE」ボタンをクリックしてください。

設定できる各項目の内容は下記のとおりです。

●WEB設定ロック

利用者によるWEB設定の変更を禁止します。

●パスワード

パスワード入力で、iOS端末側で、設定ロック/解除、パスワード変更を行うことができますようにします。

●WEB閲覧利用

TabletSync for iOS端末内のWEBブラウザ閲覧を許可/禁止します。

●WEBフィルタリング

i-FILTERの機能を使って、URLフィルタリングを行う場合に利用します。

※本機能を利用するには、別途ライセンス契約が必要となります。

※ライセンス契約されていない場合、本設定はOFFとしてください。ライセンス契約がされていない状態で本機能をONしますと、WEB閲覧ができなくなります。

●検索・アドレス表示

WEB閲覧で、検索機能、アドレス直接入力の利用を許可/禁止します。

●お気に入り

WEBブラウザに表示される、お気に入りボタンにリンクするURLを登録します。

2. 設定ファイル作成手順

①「xSync インストールディスク」をセットして、ディスクを開いてください。

※自動再生された場合、「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックしてください。

②表示されたフォルダの中から、「Tools⇒Support」のフォルダを開き、「TabletSyncSettingTool.exe」をダブルクリックで実行してください。

3. 設定ファイルの登録/反映

前項目で生成したファイルをMasterSyncにドラッグ & ドロップすることで、そのときに接続されているTabletSync for iOSに設定が反映されます。



以降、このMasterSyncに接続されたTabletSync for iOSに対しても当該設定が反映されます。

4. 登録されている設定ファイル確認方法

MasterSyncに登録されている、TabletSync制御用設定の確認方法です。

登録中の設定ファイル名をMasterSyncの下記設定画面より確認できます。

「MasterSyncメニュー」→「設定」→「TabletSync管理設定」→「TabletSync管理用設定②」タブにある、

「適用中のWEB制御用設定(iOS端末用)」

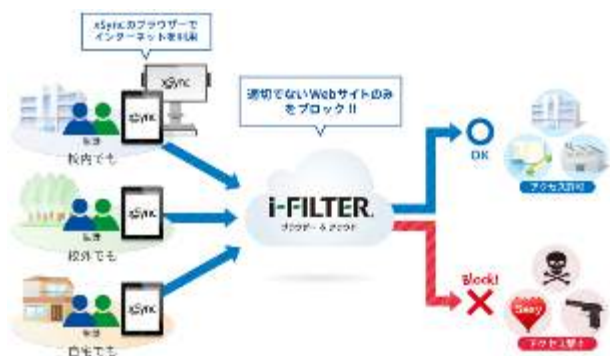


※MasterSyncの設定画面では、登録されている設定ファイル名のみが確認できます。

※設定内容を確認する場合「エクスポート」より、設定ファイルを出力することができますので、「xSync インストールディスク」に格納される「TabletSyncSettingTool.exe」をご利用ください。

1. i-FILTER適用手順

TabletSync for iOS v.1.10より、TabletSync内のブラウザ閲覧にi-FILTERによる、フィルタリング機能が搭載されました。



※本機能をご利用される場合、「i-FILTERブラウザ&クラウド」の有償オプションが必要となります。

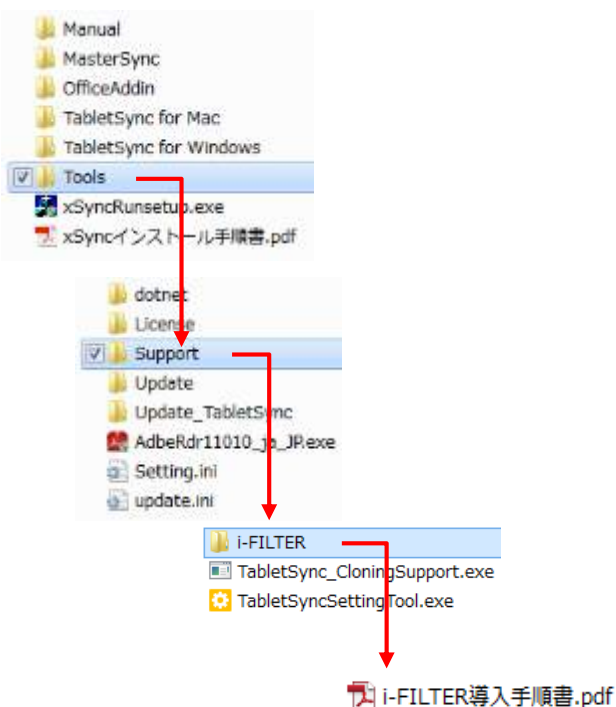
※有償オプションをご購入せずに、本機能の利用設定を行うとTabletSyncでWEB閲覧が利用できなくなります。

本機能の利用設定は別紙、「i-FILTER導入手順書」に従って実施してください。

- ①「xSync インストールディスク」をセットして、ディスクを開いてください。

※自動再生された場合、「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックしてください。

- ②表示されたフォルダの中から、「Tools⇒Support⇒i-FILTER」のフォルダを開き、「i-FILTER導入手順書.pdf」に従って、利用設定を行ってください。



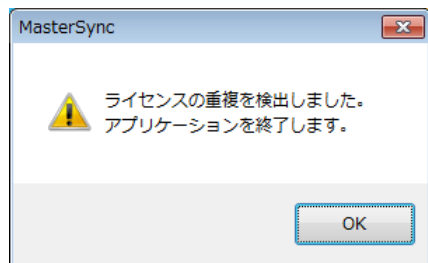
■（参考）困ったときに

1. MasterSync（OfficeAddin含む）

MasterSyncをご利用時に困ったことがありましたら、ご確認ください。

※MasterSyncのみ有する機能の説明もあります。

〔問題〕 MasterSyncを起動時、以下のような画面が表示されて起動できません。



〔回答〕 MasterSyncに登録したライセンスが重複している可能性があります。MasterSyncのライセンス証書を用意してMasterSyncのライセンス状態を確認してください。

〔問題〕 MasterSyncを利用時、TabletSyncから配信（アップロード）された画像が全画面表示されません。

〔回答〕 MasterSyncの設定で「発表画面ロック」が有効になっている可能性があります。MasterSyncの設定を確認してください。

〔問題〕 MasterSync起動時にWindowsファイアウォール画面が表示されます。

〔回答〕 Windowsファイアウォール画面が表示された場合は「アクセスを許可する」ボタンをクリックしてください。

〔問題〕 MasterSync起動時にセキュリティソフト等で制限されて利用できません。

〔回答〕 MasterSyncで利用するプロセスやポートをセキュリティソフトの例外登録してください。

＜プロセス＞
CBSHOT

＜ポート＞
※ライセンスによって設定ポートが異なります。

■Pro for Office / Pro ライセンス

TCP : 50005

TCP : 60000

UDP : 60001

■Tablet / OfficeLimitedライセンス

TCP : 60000

UDP : 60001

■（参考）困ったときに

2. TabletSync for iOS

TabletSync for iOSをご利用時に困ったことがありましたら、ご確認ください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、以下のような画面が表示されて拠点に接続できません。



〔回答〕 学習者用端末のWi-Fiが有効（ON）になっていない可能性があります。Wi-Fiを有効（ON）にしてから再度接続してください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、以下のような画面が表示されて拠点に接続できません。



〔回答〕 学習者用端末がMasterSyncと同一ネットワークにいない可能性があります。学習者用端末のWi-Fi設定から接続しているSSIDを確認してください。

〔回答〕 MasterSyncが学習者用端末と同一ネットワークにいない可能性があります。MasterSyncのネットワーク設定を確認してください。

〔回答〕 MasterSyncのライセンスが「OfficeLimited」の可能性があります。MasterSyncのライセンスを確認してください。

〔回答〕 MasterSyncが起動していない可能性があります。MasterSyncが起動していることを確認してください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、以下のような画面が表示されて拠点に接続できません。



〔回答〕 学習者用端末で入力したパスワードがMasterSyncと異なっている可能性があります。入力したパスワードを確認してください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、「ダウンロード」ボタンが表示されません。

〔回答〕 MasterSyncの設定で「発表画面ダウンロード禁止」が有効になっている可能性があります。MasterSyncの設定を確認してください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、「アップロード」ボタンを押しても電子黒板画面にアップロードされません。

〔回答〕 MasterSyncの設定で「発表画面ロック」が有効になっている可能性があります。MasterSyncの設定を確認してください。

〔問題〕 TabletSync for iOS起動時にセキュリティソフト等で制限されて利用できません。

〔回答〕 TabletSync for iOSで利用するプロセスやポートをセキュリティソフトの例外登録してください。

<プロセス>
TabletSync

<ポート>
UDP : 60002
UDP : 60003

〔問題〕 TabletSync for iOSの設定（個人設定、履歴）を初期化したい。

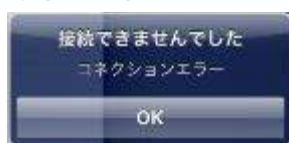
〔回答〕 TabletSync for iOSの設定（個人設定、履歴）を初期化する場合は、以下の手順をおこなってください。

<個人データ削除>
1. マニュアル記載の「個人データ削除」をおこなってください。

<履歴削除>
1. iOSの「設定」アイコンをタップ
2. 画面左メニューから「TabletSync」をタップ
3. 画面右下の「初期化詳細設定」をタップ
4. 画面右の「接続履歴」と「全ての設定（個人データは含まれない）」をオン
5. iPad本体の「ホーム」ボタンをダブルタップ
6. 画面下に表示された「TabletSync」アイコンを長押ししてアイコン左上の「-」マークをタップ
7. iPad本体の「ホーム」ボタンをタップ

■（参考）困ったときに

【問題】 TabletSyncのページ編集画面の「ノートを開く」で「共用ストレージ」をタップ時、以下のような画面が表示されて開けません。



【回答】 TabletSync設定の外部ストレージ（WebDAV）の読込先の設定が誤っている可能性があります。設定（IP アドレス、ポート番号、ID、パスワード）を確認してください。

【回答】 TabletSync設定の外部ストレージ（WebDAV）の読込先の設定が誤っている可能性があります。設定（読込先パス）で入力されている値の前に“/”がついていることを確認してください。

【回答】 TabletSyncで設定している外部ストレージ（WebDAV）の読込先とネットワーク接続されていない可能性があります。外部ストレージ（WebDAV）を確認してください。

【問題】 TabletSyncのページ編集画面の「コンテンツを開く」で「共用ストレージ」をタップ時、以下のような画面が表示されて開けません。

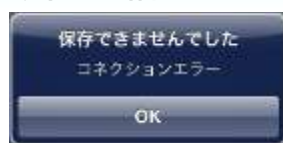


【回答】 TabletSync設定の外部ストレージ（WebDAV）の読込先の設定が誤っている可能性があります。設定（IP アドレス、ポート番号、ID、パスワード）を確認してください。

【回答】 TabletSync設定の外部ストレージ（WebDAV）の読込先の設定が誤っている可能性があります。設定（読込先パス）で入力されている値の前に“/”がついていることを確認してください。

【回答】 TabletSyncで設定している外部ストレージ（WebDAV）の読込先とネットワーク接続されていない可能性があります。外部ストレージ（WebDAV）を確認してください。

【問題】 TabletSyncのページ編集画面の「ノートを保存」で「共用ストレージ」をタップ時、以下のような画面が表示されて保存できません。



【回答】 TabletSync設定の外部ストレージ（WebDAV）の読込先の設定が誤っている可能性があります。設定（IP アドレス、ポート番号、ID、パスワード）を確認してください。

【回答】 TabletSync設定の外部ストレージ（WebDAV）の読込先の設定が誤っている可能性があります。設定（読込先パス）で入力されている値の前に“/”がついていることを確認してください。

【回答】 TabletSyncで設定している外部ストレージ（WebDAV）の読込先とネットワーク接続されていない可能性があります。外部ストレージ（WebDAV）を確認してください。

【問題】 TabletSyncのページ編集画面で「保存」の「共用ストレージ」をタップ時、以下のような画面が表示されて保存できません。



【回答】 TabletSync設定の外部ストレージ（WebDAV）の読込先の設定が誤っている可能性があります。設定（IP アドレス、ポート番号、ID、パスワード）を確認してください。

【回答】 TabletSync設定の外部ストレージ（WebDAV）の読込先の設定が誤っている可能性があります。設定（読込先パス）で入力されている値の前に“/”がついていることを確認してください。

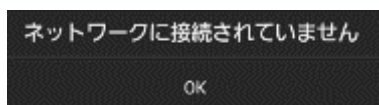
【回答】 TabletSyncで設定している外部ストレージ（WebDAV）の読込先とネットワーク接続されていない可能性があります。外部ストレージ（WebDAV）を確認してください。

（参考）困ったときに

3. TabletSync for Android

TabletSync for Androidをご利用時に困ったことがありましたら、ご確認ください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、以下のような画面が表示されて拠点に接続できません。



〔回答〕 学習者用端末のWi-Fiが有効（ON）になっていない可能性があります。Wi-Fiを有効（ON）にしてから再度接続してください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、以下のような画面が表示されて拠点に接続できません。



〔回答〕 学習者用端末がMasterSyncと同一ネットワークにいない可能性があります。学習者用端末のWi-Fi設定から接続しているSSIDを確認してください。

〔回答〕 MasterSyncが学習者用端末と同一ネットワークにいない可能性があります。MasterSyncのネットワーク設定を確認してください。

〔回答〕 MasterSyncのライセンスが「OfficeLimited」の可能性があります。MasterSyncのライセンスを確認してください。

〔回答〕 MasterSyncが起動していない可能性があります。MasterSyncが起動していることを確認してください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、以下のような画面が表示されて拠点に接続できません。



〔回答〕 学習者用端末で入力したパスワードがMasterSyncと異なっている可能性があります。入力したパスワードを確認してください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、「ダウンロード」ボタンが表示されません。

〔回答〕 MasterSyncの設定で「発表画面ダウンロード禁止」が有効になっている可能性があります。MasterSyncの設定を確認してください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、「アップロード」ボタンを押しても電子黒板画面にアップロードされません。

〔回答〕 MasterSyncの設定で「発表画面ロック」が有効になっている可能性があります。MasterSyncの設定を確認してください。

〔問題〕 TabletSync for Android起動時にセキュリティソフト等で制限されて利用できません。

〔回答〕 TabletSync for Androidで利用するプロセスやポートをセキュリティソフトの例外登録してください。

<プロセス>
TabletSync

<ポート>
UDP : 60002

〔問題〕 TabletSync for Androidの設定（個人設定、履歴）を初期化したい。

〔回答〕 TabletSync for Androidの設定（個人設定、履歴）を初期化する場合は、以下の手順をおこなってください。

<個人データ削除>

1. マニュアル記載の「個人データ削除」をおこなってください。

<履歴削除>

1. TabletSyncを起動
2. 「ホーム」メニューを表示
3. 「情報・設定」アイコンをタップ
4. 「設定」をタップ
5. 「詳細設定」をタップ
6. 「初期化（管理者向け）」をタップ
7. 「接続履歴」と「全ての設定（個人データは含まれない）」にチェックを入れて「閉じる」をタップ
8. TabletSyncを終了

■（参考）困ったときに

【問題】 TabletSyncのページ編集画面で「ノートを開く（共用ストレージ）」をタップ時、以下のような画面が表示されて開けません。



【回答】 TabletSync設定の外部ストレージ（WebDAV）の読込先の設定が誤っている可能性があります。設定（IP アドレス、ポート番号、ID、パスワード）を確認してください。

【回答】 TabletSync設定の外部ストレージ（WebDAV）の読込先の設定が誤っている可能性があります。設定（読込先パス）で入力されている値の前に“/”がついていることを確認してください。

【回答】 TabletSyncで設定している外部ストレージ（WebDAV）の読込先とネットワーク接続されていない可能性があります。外部ストレージ（WebDAV）を確認してください。

【問題】 TabletSyncのページ編集画面の「コンテンツを開く」で「共用ストレージ」をタップ時、以下のような画面が表示されて開けません。

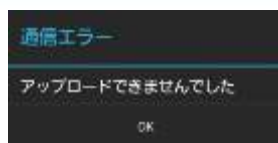


【回答】 TabletSync設定の外部ストレージ（WebDAV）の読込先の設定が誤っている可能性があります。設定（IP アドレス、ポート番号、ID、パスワード）を確認してください。

【回答】 TabletSync設定の外部ストレージ（WebDAV）の読込先の設定が誤っている可能性があります。設定（読込先パス）で入力されている値の前に“/”がついていることを確認してください。

【回答】 TabletSyncで設定している外部ストレージ（WebDAV）の読込先とネットワーク接続されていない可能性があります。外部ストレージ（WebDAV）を確認してください。

【問題】 TabletSyncのページ編集画面で「ノートを保存（共用ストレージ）」をタップ時、以下のような画面が表示されて保存できません。



【回答】 TabletSync設定の外部ストレージ（WebDAV）の読込先の設定が誤っている可能性があります。設定（IP アドレス、ポート番号、ID、パスワード）を確認してください。

【回答】 TabletSync設定の外部ストレージ（WebDAV）の読込先の設定が誤っている可能性があります。設定（読込先パス）で入力されている値の前に“/”がついていることを確認してください。

【回答】 TabletSyncで設定している外部ストレージ（WebDAV）の読込先とネットワーク接続されていない可能性があります。外部ストレージ（WebDAV）を確認してください。

【問題】 TabletSyncのページ編集画面でページ保存の「保存（共用ストレージ）」をタップ時、以下のような画面が表示されて保存できません。



【回答】 TabletSync設定の外部ストレージ（WebDAV）の読込先の設定が誤っている可能性があります。設定（IP アドレス、ポート番号、ID、パスワード）を確認してください。

【回答】 TabletSync設定の外部ストレージ（WebDAV）の読込先の設定が誤っている可能性があります。設定（読込先パス）で入力されている値の前に“/”がついていることを確認してください。

【回答】 TabletSyncで設定している外部ストレージ（WebDAV）の読込先とネットワーク接続されていない可能性があります。外部ストレージ（WebDAV）を確認してください。

■（参考）困ったときに

4. TabletSync for Windows（OfficeAddin含む）

TabletSync for Windowsをご利用時に困ったことがありましたら、ご確認ください。

※TabletSync for Windowsのみ有する機能の説明もあります。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、以下のような画面が表示されて拠点に接続できません。

接続できませんでした。
接続先を確認してください。

再試行

キャンセル

〔回答〕 学習者用端末のWi-Fiが有効（ON）になっていない可能性があります。Wi-Fiを有効（ON）にしてから再度接続してください。

〔回答〕 学習者用端末がMasterSyncと同一ネットワークにいない可能性があります。学習者用端末のWi-Fi設定から接続しているSSIDを確認してください。

〔回答〕 MasterSyncが学習者用端末と同一ネットワークにいない可能性があります。MasterSyncのネットワーク設定を確認してください。

〔回答〕 MasterSyncのライセンスが「Tablet」の可能性があります。MasterSyncのライセンスを確認してください。

〔回答〕 MasterSyncが起動していない可能性があります。MasterSyncを起動してください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、以下のような画面が表示されて拠点に接続できません。

接続に失敗しました。
パスワードが違う可能性があります。

再試行

キャンセル

〔回答〕 学習者用端末で入力したのパスワードがMasterSyncと異なっている可能性があります。入力したパスワードを確認してください。

〔回答〕 MasterSyncのVerが古い可能性があります。MasterSyncのバージョン情報からMasterSync Ver.1.1.0以上であることを確認してください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、「ダウンロード」ボタンが表示されません。

〔回答〕 MasterSyncの設定で「発表画面ダウンロード禁止」が有効になっている可能性があります。MasterSyncの設定を確認してください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、「静止画アップロード」ボタンを押しても電子黒板画面にアップロードされません。

〔回答〕 MasterSyncの設定で「発表画面ロック」が有効になっている可能性があります。MasterSyncの設定を確認してください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、「静止画アップロード」ボタンが表示されません。

〔回答〕 TabletSync for Windowsの設定でアップロードボタンの表示設定が「リアルタイム画面共有のみ」になっている可能性があります。※「設定」-「詳細設定」-「操作パネル」-「アップロードボタンの表示」で変更できます。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、「リアルタイム画面共有」ボタンを押しても電子黒板画面に画面が表示されません。

〔回答〕 MasterSyncの設定で「発表画面ロック」が有効になっている可能性があります。MasterSyncの設定を確認してください。

〔問題〕 TabletSync「ネットワーク」接続時、「リアルタイム画面共有」ボタンが表示されません。

〔回答〕 TabletSync for Windowsの設定でアップロードボタンの表示設定が「静止画共有のみ」になっている可能性があります。※「設定」-「詳細設定」-「操作パネル」-「アップロードボタンの表示」で変更できます。

〔問題〕 TabletSync for Windows起動時にセキュリティソフト等で制限されて利用できません。

〔回答〕 TabletSync for Windowsで利用するプロセスやポートをセキュリティソフトの例外登録してください。

<プロセス>
TabletSync

<ポート>
UDP：60002

<プロセス>
CallControl

<ポート>
UDP：60003

〔回答〕 PCに「i-FILTER ブラウザー & クラウド」がインストールされている場合、i-FILTER側の管理画面より、次の宛先ポートを例外登録してください。

<宛先ポート>
TCP：50005
TCP：60000

■（参考）困ったときに

〔問題〕 OS起動時やTabletSync起動時にWindowsファイアウォール画面が表示されます。

〔回答〕 Windowsファイアウォール画面が表示された場合は「アクセスを許可する」ボタンをクリックしてください。

〔問題〕 TabletSync for Windowsの設定（個人設定、履歴）を初期化したい。

〔回答〕 TabletSync for Windowsの設定（個人設定、履歴）を初期化する場合は、以下の手順をおこなってください。

<個人データ削除>

1. マニュアル記載の「個人データ削除」をおこなってください。

<履歴削除>

1. TabletSyncを起動
2. 「ホーム」メニューを表示
3. 「情報・設定」アイコンをクリック
4. 「設定」をクリック
5. 「詳細設定」をクリック
6. 「初期化設定」タブをクリック
7. 「接続履歴」の「初期化」をクリック
8. 上記手順で「全ての設定（個人データを除く）」の「初期化」をクリック

〔問題〕 TabletSyncのブラウザ上でFalshが再生されません。

〔回答〕 ご利用のPCにFalshPlayerがインストールされていない可能性があります。FlashPlayerをインストールしてください。

もし、インターネット上からFlashPlayerがインストールできない場合は、「xSyncインストールディスク（Ver.1.2.0以降）」にインストール用ファイルがありますので、そちらをご利用ください。

<場所>

xSyncインストールディスク/TabletSync for Windows

〔問題〕 TabletSyncのブラウザ上でpdfファイルが表示できません。

〔回答〕 ご利用のPCにpdfReaderがインストールされていない可能性があります。pdfReaderをインストールしてください。

もし、インターネット上からpdfReaderがインストールできない場合は、「xSyncインストールディスク（Ver.1.2.0以降）」にインストール用ファイルがありますので、そちらをご利用ください。

<場所>

xSyncインストールディスク/Tools（納入業者用）

〔問題〕 MasterSyncに巡回や端末のステータスが通知されません。

〔回答〕 ご利用のPCがクローニングによって構築された場合、クローニングの際の調整作業を実施していない可能性があります。

詳しくは「（参考）TabletSync端末をクローニングする際の注意事項」をご確認ください。

なお、原因がクローニングの際の調整作業の未実施の場合、不具合端末に該当のツールを適用後、アプリケーションを再起動することで不具合症状が改善されます。

（参考）困ったときに

5. TabletSync for Mac

TabletSync for Macをご利用時に困ったことがありましたら、ご確認ください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、以下のような画面が表示されて拠点に接続できません。

接続できませんでした。
接続先を確認してください。

再試行

キャンセル

〔回答〕 学習者用端末のWi-Fiが有効（ON）になっていない可能性があります。Wi-Fiを有効（ON）にしてから再度接続してください。

〔回答〕 学習者用端末がMasterSyncと同一ネットワークにいない可能性があります。学習者用端末のWi-Fi設定から接続しているSSIDを確認してください。

〔回答〕 MasterSyncが学習者用端末と同一ネットワークにいない可能性があります。MasterSyncのネットワーク設定を確認してください。

〔回答〕 MasterSyncのライセンスが「Tablet」の可能性あります。MasterSyncのライセンスを確認してください。

〔回答〕 MasterSyncが起動していない可能性があります。MasterSyncを起動してください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、以下のような画面が表示されて拠点に接続できません。

接続に失敗しました。
パスワードが違う可能性があります。

再試行

キャンセル

〔回答〕 学習者用端末で入力したのパスワードがMasterSyncと異なっている可能性があります。入力したパスワードを確認してください。

〔回答〕 MasterSyncのVerが古い可能性があります。MasterSyncのバージョン情報からMasterSync Ver.1.1.0以上であることを確認してください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、「ダウンロード」ボタンが表示されません。

〔回答〕 MasterSyncの設定で「発表画面ダウンロード禁止」が有効になっている可能性があります。MasterSyncの設定を確認してください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、「静止画アップロード」ボタンを押しても電子黒板画面にアップロードされません。

〔回答〕 MasterSyncの設定で「発表画面ロック」が有効になっている可能性があります。MasterSyncの設定を確認してください。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、「静止画アップロード」ボタンが表示されません。

〔回答〕 TabletSync for Macの設定でアップロードボタンの表示設定が「リアルタイム画面共有のみ」になっている可能性があります。※「設定」-「詳細設定」-「操作パネル」-「アップロードボタンの表示」で変更できます。

〔問題〕 「ネットワーク」接続時、「リアルタイム画面共有」ボタンを押しても電子黒板画面に画面が表示されません。

〔回答〕 MasterSyncの設定で「発表画面ロック」が有効になっている可能性があります。MasterSyncの設定を確認してください。

〔問題〕 TabletSync「ネットワーク」接続時、「リアルタイム画面共有」ボタンが表示されません。

〔回答〕 TabletSync for Macの設定でアップロードボタンの表示設定が「静止画共有のみ」になっている可能性があります。※「設定」-「詳細設定」-「操作パネル」-「アップロードボタンの表示」で変更できます。

〔問題〕 TabletSync for Mac起動時にセキュリティソフト等で制限されて利用できません。

〔回答〕 TabletSync for Macで利用するプロセスやポートをセキュリティソフトの例外登録してください。

<プロセス>
TabletSync

<ポート>
UDP：60002
UDP：60003

（参考）困ったときに

6. Office2013・2016

Office2013・2016をご利用時に困ったことがありましたら、ご確認ください。

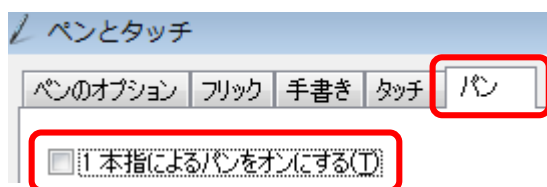
【問題】タッチ操作でエクセルのセルを範囲選択しようとしても範囲選択ができない

【回答】OSの設定、もしくはOfficeの操作により改善できます。

【Windows 7環境の場合】

①「コントロールパネル」の「ペンとタッチ」をクリックしてください。「ペンとタッチ」画面が表示されます。

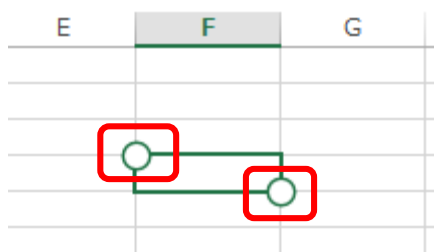
②「パン」タブの「1本指によるパンをオンにする」項目のチェックを外して、「OK」ボタンをクリックしてください。



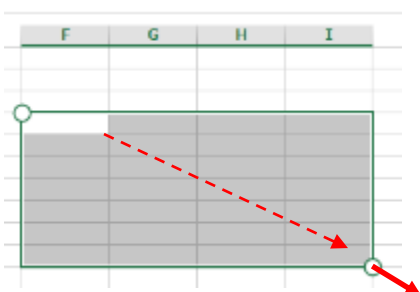
③上記設定により、Windows7環境でタッチ操作によるセルの範囲選択が簡単におこなえるようになります。

【Windows 8.1、10環境の場合】

①エクセルのセルがアクティブになっている状態でセルの左上、右下に○が表示されます。



②左上、右下の○をタッチして移動（範囲選択）操作するとセルが範囲選択されます。



【問題】Officeのメニューに表示されていたはずのOffice Addinが消えた

【回答】Officeの設定を変更することにより、改善できます。

※本手順はPowerPointでの手順を記載しています。他Office（Word等）の場合も同様に作業をおこなってください。

①PowerPointを起動してください。

②PowerPoint画面が表示されましたら、画面左上の「ファイル」ボタンをクリックしてください。



③左メニューの「オプション」をクリックしてください。

④左メニューから「アドイン」を選択して、右画面の管理項目で「COM アドイン」を選択し、「設定」ボタンをクリックしてください。

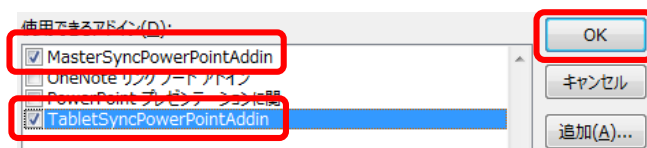


⑤使用できるアドイン画面が表示されます。ご利用環境によって異なりますが、MasterSync、TabletSyncのどちらか（又は両方）が表示されます。

MasterSync****Addin

TabletSync****Addin

チェックボックスにチェックをつけて、「OK」ボタンをクリックしてください。



⑥OfficeのメニューにOfficeAddinのメニューが表示されたことを確認してください。

